SAMSUNG TECHWIN

スピードドームカメラ

取扱説明書

SCP-2370RH

スピードドームカメラ

取扱説明書

商標について

SAMSUNG TECHWIN SAMSUNG はSamsung Techwin Co., Ltd.の商標登録されたロゴです。
この製品の名称はSamsung Techwin Co., Ltd.の登録商標です。
このマニュアルに記載のその他の商標はそれぞれの会社の登録商標です。

制約について

このマニュアルの著作権はSamsung Techwin Co., Ltd.にあります。 このマニュアルの内容の部分的または全体的を問わず、いかなる状況においても、Samsung Techwinの正式な許可なく複製、配布または変更することはできません。

免責事項について

Samsung Techwinはマニュアルの完全性および正確性について万全を期しておりますが、その内容について公式に保証するものではありません。 このマニュアルの使用およびその結果については、すべてユーザーが責任を負うことになります。
Samsung Techwinは事前の通知なしにこのマニュアルの内容を変更する権利を留保します。

❖ 設計および仕様は予告なく変更する場合があります。

安全情報

注意

感電の危険性あり
開けないでください

注意: 感電のリスクを避けるため、カバー（または裏面）を取り外さないでください。指定部品以外は使用できません。修理については、資格のあるサービススタッフにお問い合わせください。

この記号は、本製品には感電する恐れのある高圧電流が存在することを示しています。

この記号は、本製品の操作およびメンテナンスに関する重要な付属説明書があることを示しています。

警告

- 火災や感電の恐れがあります。製品を雨や湿気に晒さないでください。
- 損傷を防止するため、本製品を設置説明に従って床/壁にしっかりと取り付けてください。

- 同型の250V T4ALヒューズ（F101,F201,F1）と交換してください

警告

1. 必ず仕様書で指定されている標準アダプタのみを使用してください。
   他のアダプタを使用すると、火災、感電、製品の故障の原因になります。
2. 電源コードを誤って接続したり、バッテリーの取替えを誤ると爆発、火災、感電、製品の故障の原因になります。
3. 1つのアダプタに複数のカメラを接続しないでください。許容能力を超えると異常な発熱や火災の原因になります。
4. 電源コードを電源コンセントにしっかり差し込んでください。接続が完全でないと火災の原因になることがあります。
5. カメラを設置する際、安全にしっかりと固定してください。カメラの落下は人身傷害の原因になります。
6. カメラの上に伝導体(例: スクリュードライバ、硬貨、貴金属など）や水の入った容器を置かないでください。火災、感電、物体の落下に起因する人身傷害を招くことがあります。
7. 本製品を湿気や埃、すすのある場所に設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
8. 異臭や発煙が発生したら、製品の使用を中止してください。このような場合にはただちに電源をオフにして、サービスセンターにお問い合わせください。このような状態で使用し続けると、火災や感電の原因となります。
9. 本製品が正常に動作しない場合は、お近くのサービスセンターにお問い合わせください。本製品は絶対に分解または改造しないでください。（サムスン社は未許可の改造や修理ミスに起因する問題に対して責任を負いません。）
10. お手入れの際、製品のパーツに直接水を噴霧しないでください。火災や感電の原因になることがあります。

注意 - バッテリーが正しく交換されていない場合、爆発の危険があります。バッテリーは、同じまたは同じ種類のものをお使いください。

注意

1. 製品に物を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。過度の振動や磁器妨害のある場所に近づけないでください。
2. 高温（55℃超）、低温（-50℃未満）、高湿度の場所に設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
3. 一度取り付けた製品を移動する場合には、電源がオフになっていることを確認してから移動あるいは設置し直してください。
4. 雷雨のときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。この作業を怠ると製品の発火や損傷の原因になります。

安全情報

5. 直射日光や放熱源に近づけないでください。火災の原因となります。
6. 通気性の良い場所に設置してください。
7. CCDイメージセンサーに損傷を与える可能性があるので太陽のような極度に明るい物体にカメラを直接向けないようにしてください。
8. 製品に液体をこぼしたりかけたりせず、また瓶のように液体が入った物体を製品の上に載せたりしないでください。
9. カメラを放射能に晒さないでください。放射能に晒されると、CCDが損傷する可能性があります。

FCC（連邦通信委員会）声明
本製品はFCC規則第15章に適合しています。操作は以下の2つの条件を前提とします。

1) 本製品が有害な電波妨害を引き起こさない。
2) 本製品は仮に望ましくない電波障害が生じた場合でも本装置を使用の際には受信するどのような電波障害も受け入れなければいけない。

注意
本製品は、FCC規則第15章に定められたクラスAデジタル装置に関する規制要件に基づいて所定の試験が実施され、これに適合するものとして認定されています。これらの規制要件は装置が商用環境で使用される際に有害な電波妨害に対する適切な保護を提供するために考案されました。

本製品は電磁波を発生し、外部に放射することがあります。取扱説明書に従って設置、使用しないと無線通信の有害な電波妨害を引き起こす恐れがあります。

住宅地域における本製品の使用によって有害な電波妨害を引き起こすことがあり、その場合ユーザーは自己負担で電波妨害の問題を解決しなければなりません。

IC遵守事項
このクラスAデジタル装置は、ICES-003のCanadian Interference.-Causing Equipment Regulations（カナダ産業省の定める「電波障害を引き起こす機器に関する規制」）のすべての要件を満たしています。

重要な安全ガイド

1. 本書の説明をよく読んでください。
2. 本書の指示を守ってください。
3. すべての警告に留意してください。
4. すべての指示に従ってください。
5. お手入れは乾いた布のみを使用して行ってください。
6. 換気口は塞がないようにしてください。 メーカーの指示に従って取り付けてください。
7. ラジエータ、熱レジスタ、あるいは熱を発するその他の装置（アンプなど）などの熱源のそばに設置しないでください。
8. 分極タイプあるいは接地タイプのプラグの安全目的を必ず守ってください。
   分極プラグには一方が他方より幅広い2本の足が付いています。 A接地型プラグには2つのブレードと、3番目に接地ピンが1つあります。 2本の平たい足あるいは3本めの差込み先はユーザーの安全のために付いています。 提供されたプラグがお使いのコンセントに合わない場合には、旧式のコンセントの交換についてエンジニアにご相談ください。
9. 電源コードは、特に、プラグ、レセプタクル、および装置から出ている箇所で踏まれたり、はさまれたりしないようにしてください。
10. メーカーが指定する付属品のみを使用してください。
11. カート、スタンド、三脚、ブラケットはメーカー指定のもの、あるいは製品と一緒に販売されたもののみを使用してください。 カート使用する場合、カートと製品を動かす際には転倒による損傷に注意してください。

12. 雷雨のときまたは長期間使用しないは場合は、製品の電源プラグを抜いてください。
13. すべての修理は資格のあるサービススタッフに任せてください。 電源コードまたはプラグが損傷した、装置内に液体がこぼれた、あるいは異物が混入した、製品を雨または湿気に曝した、正常に動作しない、あるいは落としたなど、装置になんらかの損傷を与えた場合は、修理を依頼してください。

機材に液体をこぼしたりかけたりせず、また瓶のように液体が入った物体を機材の上に載せたりしないでください。

警告
損傷を防止するため、本製品を設置説明に従って床/壁にしっかりと取り付けてください。

注意
これらの保守説明書は、資格のあるサービススタッフのみが使用するものです。 感電の危険性を低減するために、資格がある場合を除き操作説明書に含まれていない修理は行わないでください。

詳細な警告および注意

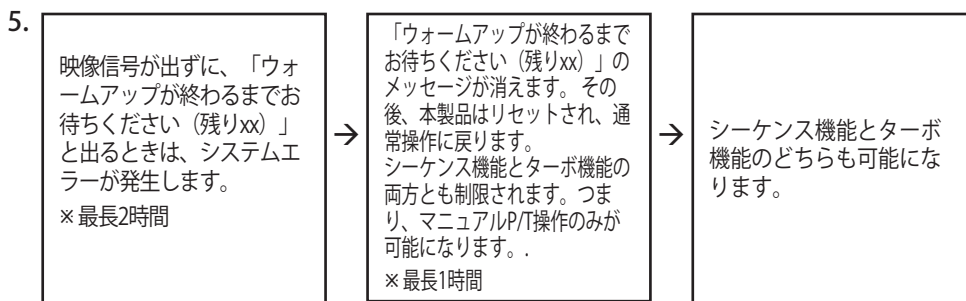
- 高温および高湿状態で長時間カメラを操作しないでください。 過度の熱に晒されると、カメラの部品の寿命が縮まる可能性があります。
- カメラは熱源の近くに取り付けたり、置かないでください。
- カメラを直射日光に当てないでください。 スポットライトのような強い光がディスプレーに反射すると、フィルターが劣化するため、ブルーミングまたはスミアがディスプレー上で発生する場合があります。
- カメラを落としたり、物理的衝撃または振動を与えないでください。カメラに重大な損傷を引き起こす可能性があります。
- カメラを電源の近くに設置する場合は、電源から少なくとも1メートル以上離すか、金属製の管を追加で接地してカメラを電源から離してください。
- このカメラは天井に設置してください。 地上または平らではない場所に設置すると、誤作動または寿命が短縮される可能性があります。
- カメラは、次のような場所に設置して操作しないでください。

  - 温度がカメラの推奨範囲を超える場所。 (-50º～55º)
  - 急激な温度変化がある場所: エアコンの近くなど。
  - 蒸気、油、引火性物質に晒されている場所: キッチン内など。
  - 放射能、X線、強力な電波、電磁波に晒されている場所。
  - 屋外大気汚染物質に晒されている場所: ほこり、車の排気ガスなど。
  - 高湿の場所。
  - 腐食性ガスに晒されている場所: 海の近くなど。
- このカメラに電源スイッチは装備されていません。 設置が完了してから電源を入れてください。
- パン/チルト位置は、台風のような強風が起こったときに、一瞬入れ替わる場合があります。

動作温度に対する注意

1. -50° 未満の場合、カメラは正常に動作しません。
2. 周辺温度が-50° 以上の場合でも、設置環境によってはカメラそのものが暖まらず、正常に動作しない場合があります。
3. カメラの内部温度が-10° 以上になるように、常に電源を入れておいてください。
4. カメラが低温で保持されている場合、通常の動作ができるように温度を上げるには最大で3時間かかることがあります。

5.

映像信号が出ずに、「ウォームアップが終わるまでお待ちください（残りxx）」と出るときは、システムエラーが発生します。 ※最長2時間	→	「ウォームアップが終わるまでお待ちください（残りxx）」のメッセージが消えます。その後、本製品はリセットされ、通常操作に戻ります。 シーケンス機能とターボ機能の両方とも制限されます。つまり、マニュアルP/T操作のみが可能になります。. ※最長1時間	→	シーケンス機能とターボ機能のどちらも可能になります。

6. IR投光機のズーム速度は（摂氏）-40度以下の気温の場合、劣化します。

Samsung Techwin社は、全ての製品に関して環境条件を考慮して製造し、多くのステップを経て、環境に優しい製品を供給しています。Ecoマークは環境に優しい製品を製造するSamsung Techwin社の意思を示すもので、EU RoHS指令に適合する製品であることを示します。

目次

はじめに 9

9 特徴
10 キット内容
11 部品の名称および機能

接続および取付け 12

12 カメラ配線インタフェースボード
13 カメラおよび電気機器の配線図
15 プロトコルおよびID DIPスイッチの設定方法
16 通信プロトコルDIPスイッチの設定（SW2）
19 カメラID DIPスイッチの設定（SW1）
27 アダプタとケーブルの準備
28 製品設定
29 カメラのブラケットの準備および設置
30 取付け用のオプション付属品
33 取り付け

設定 35

35 インタフェース記号
36 メニューの使用と設定
37 OSDメニュー図
38 カメラ設定
48 シークエンス設定
58 P/T設定
65 OSD 設定
66 アラーム設定
69 IR設定
71 初期化
72 パスワード設定
72 状態

トラブルシューティング 73

73 トラブルシューティング

製品仕様 76

76 製品仕様
78 寸法

はじめに

特徴

- **A/F 37倍光学ズーム**
  オートフォーカス機能を備えた内蔵37倍光学ズームレンズが16倍デジタルズームと統合されたため、最大592のズームが可能です。
- **多様なプロトコルと同軸通信**
  RS-422/485方式および同軸通信方式がサポートされています。
  - RS-422/485(10のプロトコル): 自動検出、SAMSUNG-T、SAMSUNG-E、Pelco（D/P）、Panasonic、Vicon、Honeywell、AD、GE、BOSCH
  - 同軸通信: Pelco Coaxitron（自動検知）
- **ワイドレンジオートセキュリティ機能**
  - 複数のプリセット機能保存: 最大12のカメラ映像プロパティを個別に保存することにより、高画質の画像を実現できます。
  - 映像停止: グループ機能とツアー機能のプリセットを切り替える場合、このプリセットフリーズ機能を使用すると、映像状態が保持され、画面を見る者の視覚疲労を軽減することができます。
  - PTZトレース: ジョイスティックを使用して操作したパターンをユーザーが保存して再生できます。
  - スウィング: スウィング機能を使用して、選択した2箇所間でカメラを移動し、そのルートを監視します。
  - グループ検索: 最大128のプリセット位置を順番に監視します。
  - ツアー検索: 最大6つのグループ検索機能を順番に監視します。
- **デジタルフリップ**
  デジタルフリップ機能は、カメラの真下を通り過ぎる動く被写体または人物を監視する場合に役に立ちます。被写体または人物がカメラの真下を通り過ぎると、カメラのチルトモーターがパンすることなく被写体または人物をチルトエリアの反対側まで90°以上追跡します。90°またはそれを過ぎて行われる画面の反転はデジタル処理によって調整されます。
- **スマートP/T**
  スマートP/T機能により、パン機能とチルト機能の制御速度が現在のズーム倍率に応じて自動的に調整されます。高いズーム倍率で監視している場合は、これらの機能をマニュアルで調整すると細かく制御できて便利です。
- **昼/夜**
  ICR（赤外線除去フィルタ）方式に基づく昼/夜切替え機能と感度アップ機能を使用すると、昼も夜も関係なくカメラの画質を高めることができます。
  - 感度アップ機能を使用すると、カメラの露出時間が長くなり、CCDの感度が電気的に高まります。
  - 昼/夜機能を使用すると、光源状態に応じてカラーモードと白黒モードを切り替えることができます。
- **高耐久性内蔵ハウジング**
  このIP66定格内蔵ハウジングは簡単に設置でき、あらゆる過酷な外部状況から製品を保護します。高パフォーマンスの内蔵ファン/ヒーターにより、-50°～50°の極端な温度下でも操作可能です。

はじめに

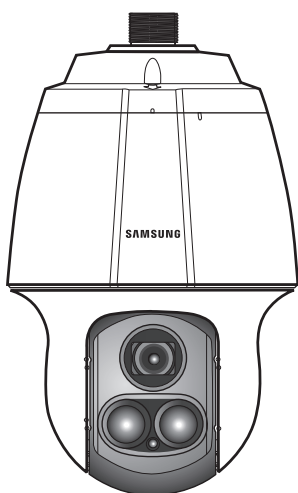
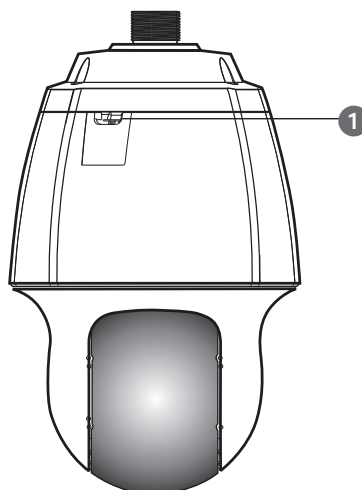
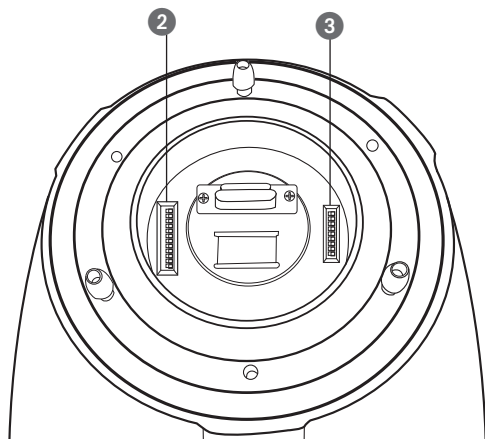
- **プリセット位置の保存およびロード**
  最大255のプリセット位置を設定することができます。
- **カメラのバックアップ**
  カメラの設定ファイルを後から使用するために保存することができます。 カメラまたはその設置ベースが損傷を受けている、または不具合が発生している場合に便利な機能です。
- **マスクエリア**
  プライベート性が非常に高いエリアが含まれる場所を監視する場合、画面上でこのエリアを選択してマスクできます。
- **IR設定**
  IR設定を使ってコントラストが弱い場面の監視設定を使用することができます。 この設定は様々な方法を使って、最長100mの距離までを管理することができます。

キット内容

製品パッケージに次のものが含まれていることを確認してください。

外観	品目名	数量	説明
	本体	1	-
	ユーザーマニュアル	1	
	六角ネジ	3	設置ベースをカメラに取り付けるために使用します。
	L型レンチ	1	設置ベースをカメラに取り付けた後、固定するために使用します。

部品の名称および機能

正面

背面

下部

1. セーフティワイヤーホルダー
2. SW2: 通信DIPスイッチ
3. SW1: ID DIPスイッチ

※ DIPスイッチの設定については、15～19ページの"カメラの設置"を参照してください。.

接続および取付け

カメラ配線インタフェースボード

カメラの配線については、下図を参照してください。
（同軸通信の使用時には、個別の制御信号接続は必要ありません。）

アラーム/AUX

2.NC
2.NO
2.COM
1.NC
1.NO
1.COM
GND
IN4
IN3
GND
IN2
IN1

アラーム
/AUX出力2

アラーム/
AUX出力1

アラーム入力
1～4

アラーム入
力5～8

IN5
IN6
GND
IN7
IN8

VIDEO

Controller

通信およびアラーム/AUX

RX+	RX-	TX+	TX-	GND	3.COM	3.NO

下の制御信号接続表を参照
してください

電源

AC	FG	AC

AC24V 2.5A

電源入力

アース

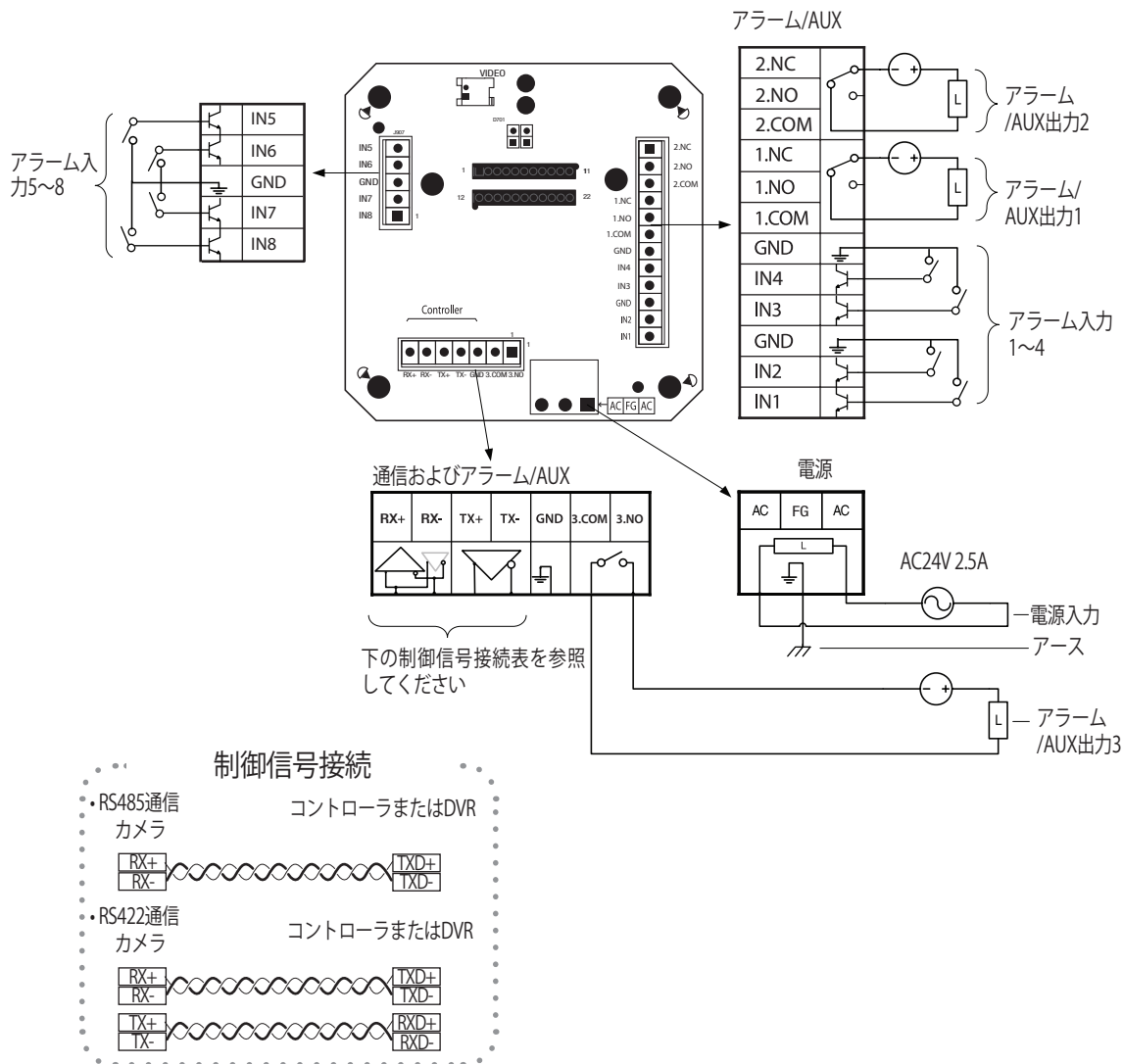
アラーム
/AUX出力3

制御信号接続

• RS485通信
カメラ　　コントローラまたはDVR

RX+ — TXD+
RX- — TXD-

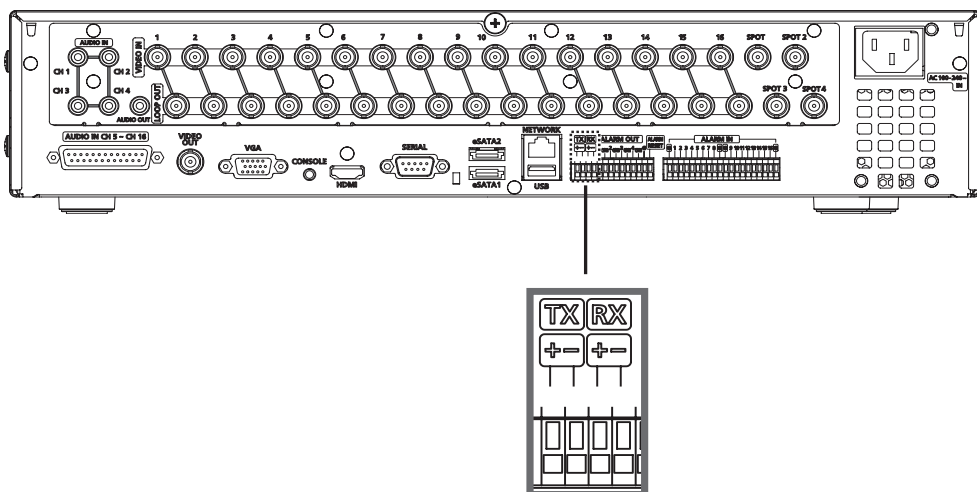
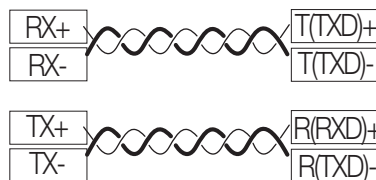
• RS422通信
カメラ　　コントローラまたはDVR

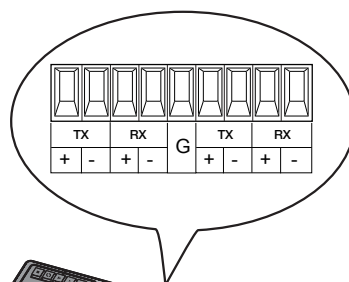
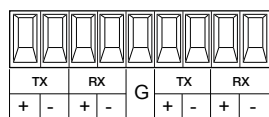
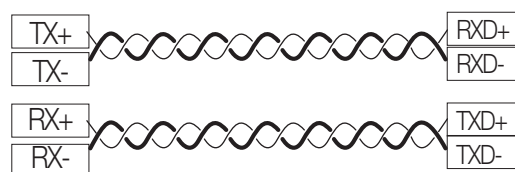
RX+ — TXD+
RX- — TXD-
TX+ — RXD+
TX- — RXD-

■ アラーム出力/AUX出力ポートの最大容量は、それぞれ30V DC/2A、125V AC/0.5A、および250V AC/0.25Aです。

■ 電源コネクタおよびアース端子とNC/NOおよびCOMポートとの接続を誤ると、ショートや火災が発生したり、カメラが損傷する恐れがあります。

■ 過去の型用の取付けベース（SCP-2370/3370とSPU-3750T/3700型）を本製品に使用しないでください。本製品とは互換性がありません。 これらの製品を使用して電源を入れると、ショートが発生して火災になったり、商品に傷がつくおそれがあります。

カメラおよび電気機器の配線図

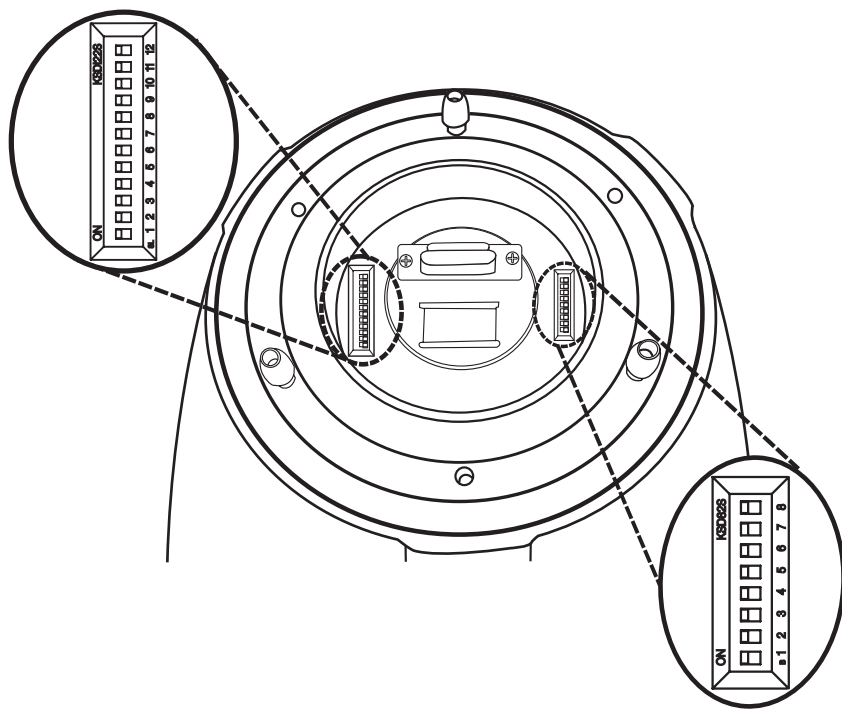
Samsung Techwinの"スタンドアロンDVR"の接続

接続および取付け

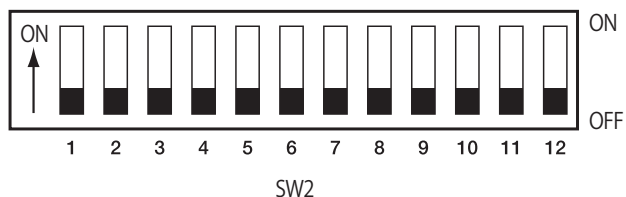
Samsung Techwinコントローラ SPC-6000の接続

<コントローラ>

プロトコルおよびID DIPスイッチの設定方法

通信スイッチとID DIPスイッチを使用してカメラシステムのさまざまな設定を制御できます。
製品を設置する前に、設置環境に合わせてDIPスイッチを設定してください。

1. カメラフレームを設置ベースから取り外し、下図に示すように、フレームの底面を自分の方に向けて置きます。
2. 設置環境に合わせてスイッチを設定します。詳細な設定情報は、次ページの表を参照してください。
3. スイッチのオン/オフが完全に切り替わっていない場合には、カメラが誤動作する場合があります。設定を終了する前にスイッチを再確認してください。

通信プロトコルのDIPスイッチ（SW2）

カメラIDのDIPスイッチ（SW1）

通信プロトコルDIPスイッチの設定（SW2）

SW2ピン番号	目的
1 ~ 4	プロトコル設定
5~6	ボーレートの設定
7	通信方式（RS-485/422）設定
8	応答モード設定
9~10	バックアップモードの設定
11~12	終端設定

プロトコル設定

カメラの通信プロトコルを選択します。

番号	プロトコル	SW2-#1	SW2-#2	SW2-#3	SW2-#4
1	自動検出	OFF	OFF	OFF	OFF
2	Samsung-T	OFF	OFF	OFF	ON
3	Samsung-E	OFF	OFF	ON	OFF
4	Pelco-D	OFF	OFF	ON	ON
5	Pelco-P	OFF	ON	OFF	OFF
6	Panasonic	OFF	ON	OFF	ON
7	Vicon	OFF	ON	ON	OFF
8	Honeywell	OFF	ON	ON	ON
9	AD	ON	OFF	OFF	OFF
10	GE	ON	OFF	OFF	ON
11	Bosch	ON	OFF	ON	OFF

ボーレートの設定

選択した通信プロトコルの転送速度を選択します。

番号	ボーレート(BPS)	SW2-#5	SW2-#6
1	2,400	ON	ON
2	4,800	ON	OFF
3	9,600	OFF	OFF
4	19,200	OFF	ON

通信方式の設定

カメラの通信方式を選択します。

	機能	オン	オフ
SW2- #7	転送モードスイッチ	RS-422（4ワイヤー）	RS-485（2ワイヤー）

通信応答の設定

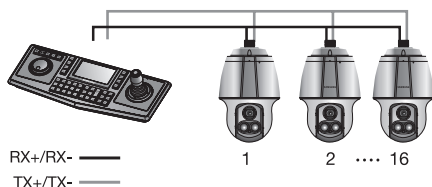
カメラおよびコントローラの通信応答方法を選択します。応答または応答なし

	機能	オン	オフ
SW2- #8	応答モードスイッチ	応答	応答なし

終端設定

カメラとコントローラの間で通信信号が減衰するのを防ぐために、回線の両端の項目について終端設定を行わなければなりません。

カメラ入力位置	SW2- #11	SW2- #12
最長パスの終端(RS-422)	ON	ON
最長パスの終端(RS-485)	ON	OFF
パス上	OFF	OFF

● 終端設定の例

※ RS-422、SW2-#11を使用する場合: オン/SW2-#12: カメラ16の場合はオン

※ RS-485、SW2-#11を使用する場合: オン/SW2-#12: カメラ16の場合はオフ

接続および取付け

カメラのバックアップ設定

これらは、カメラまたはその設置ベースが損傷を受けている、または不具合が発生する場合に便利な設定です。カメラまたはその設置ベースを交換する場合は、これらの設定を使用して既存のプリセットおよびシークエンス情報を交換先へ転送できます。

バックアップ機能	SW2- #9	SW2- #10
バックアップ(IB→D)	OFF	OFF
バックアップ(D→IB)	ON	OFF
バックアップ無効化	-	ON

- バックアップ（IB→D）: 新規カメラへの現在のカメラのシークエンス情報の転送を可能にします。

- バックアップ（D→IB）: 新規設置ベースへの現在のカメラのシークエンス情報の転送を可能にします。

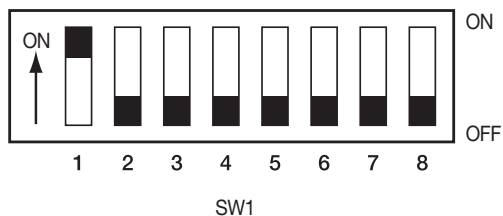
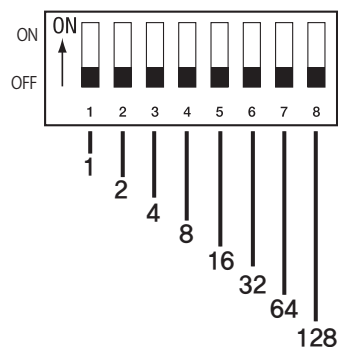
※IB: 設置バース、D: ドームカメラ

■ [現在の時刻]は設置ベースからカメラにバックアップされません。

- このモデルは、工場出荷時のデフォルトではすべてのDIPスイッチはオフに設定されています。各デフォルト設定は、該当するメニューでグレイアウト表示されます。
- カメラ操作のために第三者コントローラーを使用したい場合、弊社コールセンターにお問い合わせいただくか、弊社ホームページで詳細をご確認ください。
- ADプロトコル制御方式
  1. 入力カメラOSD: 3+補助オン
  2. 出力カメラOSD: 3+補助オフ
  3. 入力内容: 絞りオープン
  4. ESC（ESC）: 絞りクローズ
- プロトコルの詳細は、弊社の公式Webサイトを参照してください。
  http://www.samsungtechwin.com/

カメラID DIPスイッチの設定（SW1）

各カメラを他のカメラと識別する一意の番号を割り当てます。

同軸通信システムでは､カメラが正常に動作するのは､カメラＩＤＤＩＰスイッチ（SW1）がすべてオフ(OFF)に設定されているときのみです。

1. スイッチの設定は"ID: 1」が初期設定で、スイッチ１以外の７つのスイッチはすべて、オフ（OFF）に設定されています。
2. 各スイッチには一意の値があり、ボードIDはスイッチの値の合計です。

■ ボードIDについては、下の例を参照してください。

例1	例2	例3
1+2 = 3（ボードID = 3）	4+32 = 36（ボードID = 36）	1+2+4+8+16+32+64+128 = 255（ボードID = 255）

■ 各カメラに一意のIDを使用します。

接続および取付け

• カメラID表

ID	SW1-#1	SW1-#2	SW1-#3	SW1-#4	SW1-#5	SW1-#6	SW1-#7	SW1-#8
1	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
2	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
3	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
4	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
5	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
6	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
7	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
8	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF
9	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF
10	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF
11	ON	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF
12	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF
13	ON	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF
14	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF
15	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF
16	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF
17	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF
18	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF
19	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF
20	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF
21	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF
22	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF
23	ON	ON	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF
24	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF
25	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF
26	OFF	ON	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF
27	ON	ON	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF
28	OFF	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF
29	ON	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF
30	OFF	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF
31	ON	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF
32	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF
33	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF
34	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF
35	ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF
36	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF
37	ON	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF
38	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF

ID	SW1-#1	SW1-#2	SW1-#3	SW1-#4	SW1-#5	SW1-#6	SW1-#7	SW1-#8
39	ON	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF
40	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF
41	ON	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF
42	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF
43	ON	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF
44	OFF	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF	OFF
45	ON	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF	OFF
46	OFF	ON	ON	ON	OFF	ON	OFF	OFF
47	ON	ON	ON	ON	OFF	ON	OFF	OFF
48	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF
49	ON	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF
50	OFF	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF
51	ON	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF
52	OFF	OFF	ON	OFF	ON	ON	OFF	OFF
53	ON	OFF	ON	OFF	ON	ON	OFF	OFF
54	OFF	ON	ON	OFF	ON	ON	OFF	OFF
55	ON	ON	ON	OFF	ON	ON	OFF	OFF
56	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF
57	ON	OFF	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF
58	OFF	ON	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF
59	ON	ON	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF
60	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF
61	ON	OFF	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF
62	OFF	ON	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF
63	ON	ON	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF
64	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF
65	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF
66	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF
67	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF
68	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF
69	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF
70	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF
71	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF
72	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF
73	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF
74	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF
75	ON	ON	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF
76	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF
77	ON	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF

接続および取付け

ID	SW1-#1	SW1-#2	SW1-#3	SW1-#4	SW1-#5	SW1-#6	SW1-#7	SW1-#8
78	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF
79	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF
80	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF
81	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF
82	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF
83	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF
84	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF
85	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF
86	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF
87	ON	ON	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF
88	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF
89	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF
90	OFF	ON	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF
91	ON	ON	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF
92	OFF	OFF	ON	ON	ON	OFF	ON	OFF
93	ON	OFF	ON	ON	ON	OFF	ON	OFF
94	OFF	ON	ON	ON	ON	OFF	ON	OFF
95	ON	ON	ON	ON	ON	OFF	ON	OFF
96	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF
97	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF
98	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF
99	ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF
100	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF
101	ON	OFF	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF
102	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF
103	ON	ON	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF
104	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	ON	ON	OFF
105	ON	OFF	OFF	ON	OFF	ON	ON	OFF
106	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON	ON	OFF
107	ON	ON	OFF	ON	OFF	ON	ON	OFF
108	OFF	OFF	ON	ON	OFF	ON	ON	OFF
109	ON	OFF	ON	ON	OFF	ON	ON	OFF
110	OFF	ON	ON	ON	OFF	ON	ON	OFF
111	ON	ON	ON	ON	OFF	ON	ON	OFF
112	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON	OFF
113	ON	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON	OFF
114	OFF	ON	OFF	OFF	ON	ON	ON	OFF
115	ON	ON	OFF	OFF	ON	ON	ON	OFF
116	OFF	OFF	ON	OFF	ON	ON	ON	OFF
117	ON	OFF	ON	OFF	ON	ON	ON	OFF

ID	SW1-#1	SW1-#2	SW1-#3	SW1-#4	SW1-#5	SW1-#6	SW1-#7	SW1-#8
118	OFF	ON	ON	OFF	ON	ON	ON	OFF
119	ON	ON	ON	OFF	ON	ON	ON	OFF
120	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON	OFF
121	ON	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON	OFF
122	OFF	ON	OFF	ON	ON	ON	ON	OFF
123	ON	ON	OFF	ON	ON	ON	ON	OFF
124	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON	ON	OFF
125	ON	OFF	ON	ON	ON	ON	ON	OFF
126	OFF	ON	ON	ON	ON	ON	ON	OFF
127	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	OFF
128	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON
129	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON
130	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON
131	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON
132	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON
133	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON
134	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON
135	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON
136	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	ON
137	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	ON
138	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	ON
139	ON	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	ON
140	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON
141	ON	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON
142	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON
143	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON
144	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	ON
145	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	ON
146	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	ON
147	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	ON
148	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF	ON
149	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF	ON
150	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF	OFF	ON
151	ON	ON	ON	OFF	ON	OFF	OFF	ON
152	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON
153	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON
154	OFF	ON	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON
155	ON	ON	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON
156	OFF	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF	ON
157	ON	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF	ON

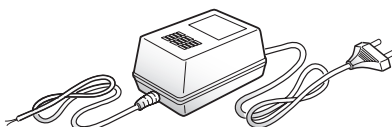
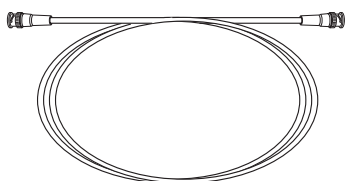
接続および取付け

ID	SW1-#1	SW1-#2	SW1-#3	SW1-#4	SW1-#5	SW1-#6	SW1-#7	SW1-#8
158	OFF	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF	ON
159	ON	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF	ON
160	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	ON
161	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	ON
162	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	ON
163	ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	ON
164	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF	ON
165	ON	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF	ON
166	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF	ON
167	ON	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF	ON
168	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON
169	ON	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON
170	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON
171	ON	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON
172	OFF	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF	ON
173	ON	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF	ON
174	OFF	ON	ON	ON	OFF	ON	OFF	ON
175	ON	ON	ON	ON	OFF	ON	OFF	ON
176	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF	ON
177	ON	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF	ON
178	OFF	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF	ON
179	ON	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF	ON
180	OFF	OFF	ON	OFF	ON	ON	OFF	ON
181	ON	OFF	ON	OFF	ON	ON	OFF	ON
182	OFF	ON	ON	OFF	ON	ON	OFF	ON
183	ON	ON	ON	OFF	ON	ON	OFF	ON
184	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON	OFF	ON
185	ON	OFF	OFF	ON	ON	ON	OFF	ON
186	OFF	ON	OFF	ON	ON	ON	OFF	ON
187	ON	ON	OFF	ON	ON	ON	OFF	ON
188	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON	OFF	ON
189	ON	OFF	ON	ON	ON	ON	OFF	ON
190	OFF	ON	ON	ON	ON	ON	OFF	ON
191	ON	ON	ON	ON	ON	ON	OFF	ON
192	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
193	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
194	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
195	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
196	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	ON	ON
197	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	ON	ON

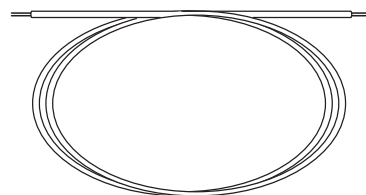
ID	SW1-#1	SW1-#2	SW1-#3	SW1-#4	SW1-#5	SW1-#6	SW1-#7	SW1-#8
198	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON	ON
199	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON	ON
200	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	ON	ON
201	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	ON	ON
202	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF	ON	ON
203	ON	ON	OFF	ON	OFF	OFF	ON	ON
204	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON	ON
205	ON	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON	ON
206	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF	ON	ON
207	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF	ON	ON
208	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	ON	ON
209	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	ON	ON
210	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF	ON	ON
211	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF	ON	ON
212	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON	ON
213	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON	ON
214	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF	ON	ON
215	ON	ON	ON	OFF	ON	OFF	ON	ON
216	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF	ON	ON
217	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF	ON	ON
218	OFF	ON	OFF	ON	ON	OFF	ON	ON
219	ON	ON	OFF	ON	ON	OFF	ON	ON
220	OFF	OFF	ON	ON	ON	OFF	ON	ON
221	ON	OFF	ON	ON	ON	OFF	ON	ON
222	OFF	ON	ON	ON	ON	OFF	ON	ON
223	ON	ON	ON	ON	ON	OFF	ON	ON
224	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON
225	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON
226	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON
227	ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON
228	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	ON	ON	ON
229	ON	OFF	ON	OFF	OFF	ON	ON	ON
230	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON	ON	ON
231	ON	ON	ON	OFF	OFF	ON	ON	ON
232	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	ON	ON	ON
233	ON	OFF	OFF	ON	OFF	ON	ON	ON
234	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON	ON	ON
235	ON	ON	OFF	ON	OFF	ON	ON	ON
236	OFF	OFF	ON	ON	OFF	ON	ON	ON
237	ON	OFF	ON	ON	OFF	ON	ON	ON

ID	SW1-#1	SW1-#2	SW1-#3	SW1-#4	SW1-#5	SW1-#6	SW1-#7	SW1-#8
238	OFF	ON	ON	ON	OFF	ON	ON	ON
239	ON	ON	ON	ON	OFF	ON	ON	ON
240	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
241	ON	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
242	OFF	ON	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
243	ON	ON	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
244	OFF	OFF	ON	OFF	ON	ON	ON	ON
245	ON	OFF	ON	OFF	ON	ON	ON	ON
246	OFF	ON	ON	OFF	ON	ON	ON	ON
247	ON	ON	ON	OFF	ON	ON	ON	ON
248	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON	ON
249	ON	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON	ON
250	OFF	ON	OFF	ON	ON	ON	ON	ON
251	ON	ON	OFF	ON	ON	ON	ON	ON
252	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON	ON	ON
253	ON	OFF	ON	ON	ON	ON	ON	ON
254	OFF	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON
255	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON

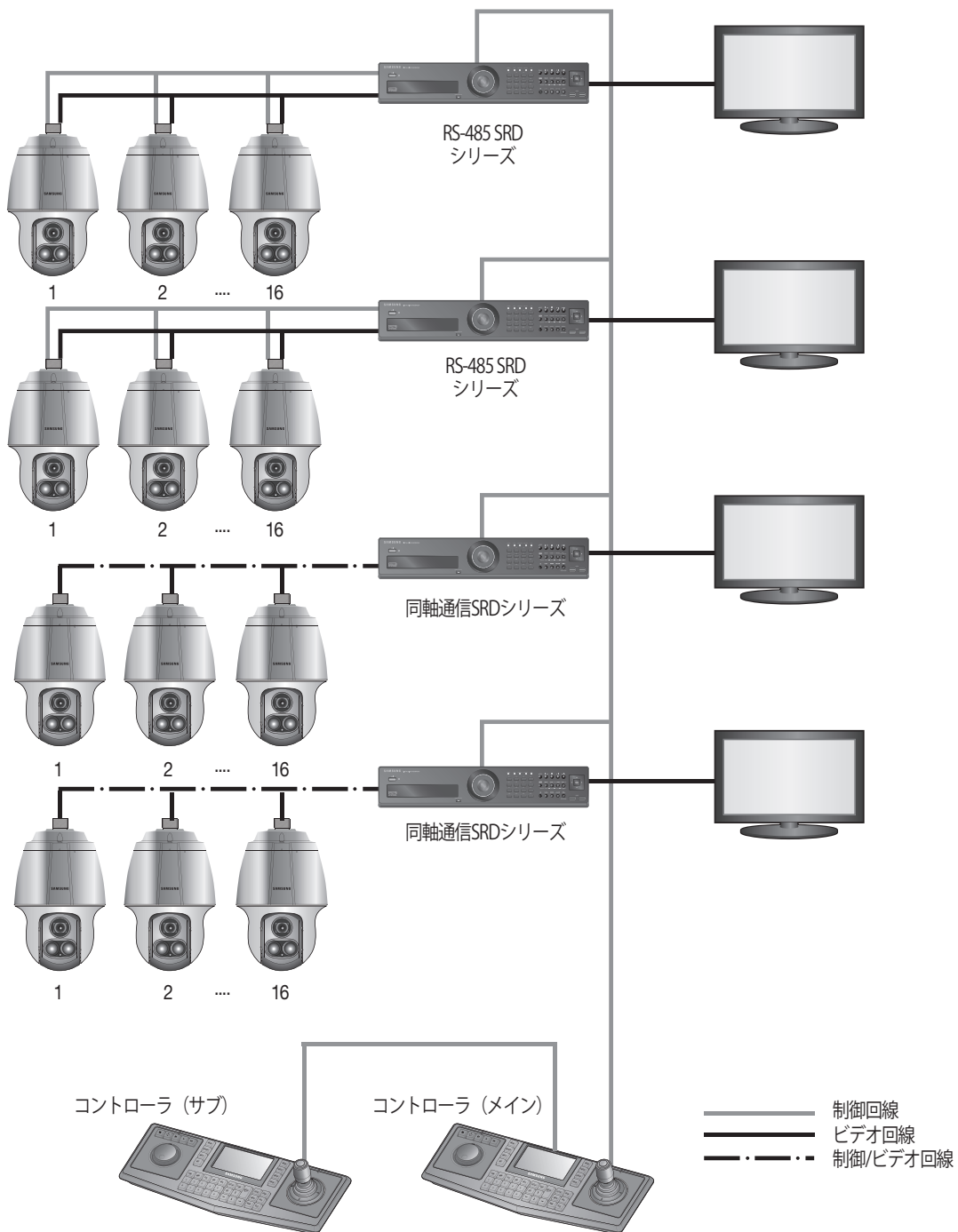
アダプタとケーブルの準備

- **電源アダプタ**
  電源アダプタの容量はAC24V 6Aです。

- **ビデオケーブル**
  カメラのビデオ出力ポートは、以下に示すようなBNC同軸ケーブルを使用してモニターに接続されます。: カメラとモニターの間の距離が推奨される最大長を超える場合は、補助ビデオアンプを使用してください。

距離	推奨ケーブル仕様
300m	4C2V(RG-59/U)
450m	5C2V(RG-6/U)
600m	7C2V(RG-11/U)

- 同軸通信によってカメラを制御する場合、同軸通信用のビデオアンプを使用してください。
  通常のビデオアンプでは同軸信号は転送されません。

- **通信ケーブル**
  カメラがコントローラと通信できるようにするには、RS-485/422通信回線が必要です。長距離通信の品質と通信全体の精度を確保するには、UTPなどのツイストペアケーブルを使用することをお薦めします。

- カメラの環境によっては、通信距離が変化する可能性があります。
- ビデオケーブルと通信ケーブルはカメラに同梱されていません。

接続および取付け

製品設定

カメラのブラケットの準備および設置

ブラケットおよびハウジングの設置ガイドラインについては、ブラケットまたはハウジングに同梱されている設置マニュアルを参照してください。

❖ 使用可能なブラケットモデル

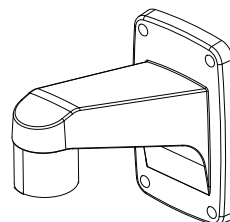
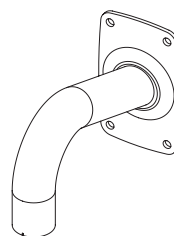
モデル	項目
SBP-300WM1	ウォールマウント
SBP-300WM	
SBP-300CM	天井用マウント
SBP-300LM	手すりマウント
SBP-300KM	コーナーマウント
SBP-300PM	ポールマウント

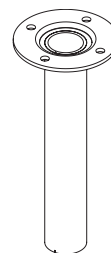
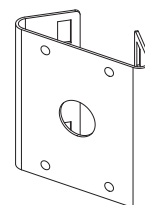
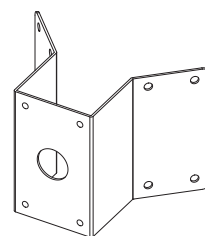
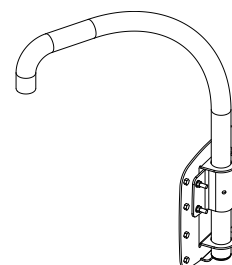
■ 各ブラケット体裁のため、の次ページにある「取り付けのためのその他のアクセサリ」をご覧ください（アンバンドル）。

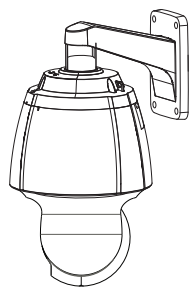
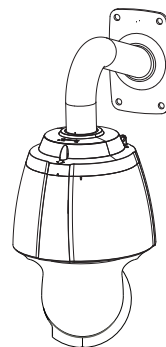
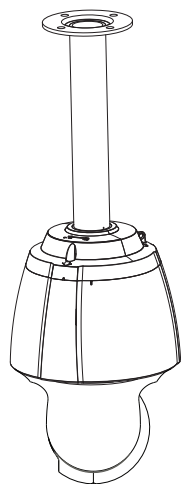
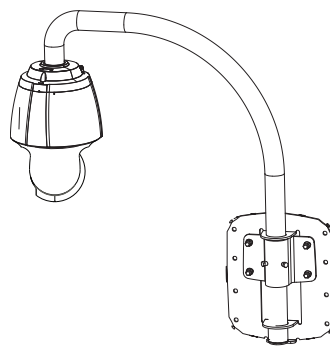
接続および取付け

取付け用のオプション付属品

設置を容易にするため、適切なオプション付属品を購入できます。

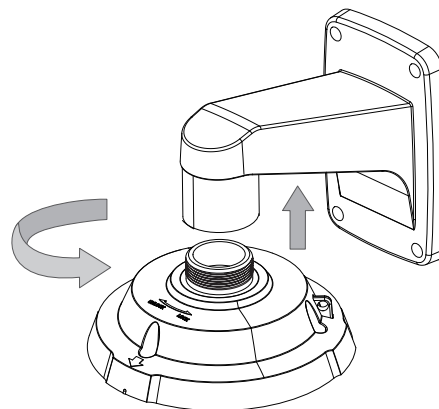
1. カメラを壁に設置する場合
   - ウォールマウント（SBP-300WM1）

   - ウォールマウント（SBP-300WM）

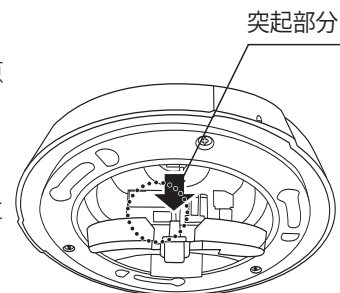
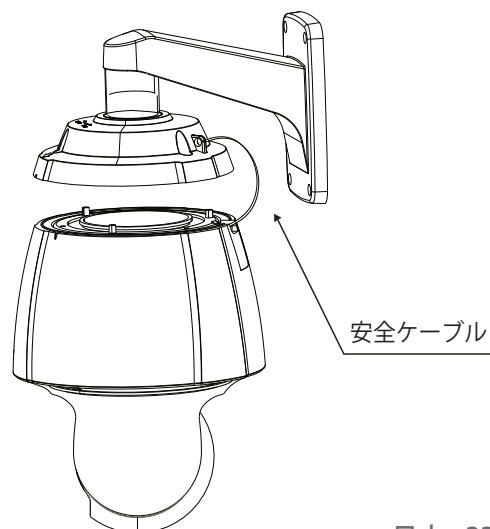
2. カメラを天井に設置する場合
   - 天井用マウント（SBP-300CM）

3. 壁かけホルダー（SBP-300WM/SBP-300WM1）を長径最低80mmのポールに取り付ける場合
   - ポールマウント（SBP-300PM）

4. 壁面コーナーにウォールマウント（SBP-300WM /SBP-300WM1）を設置する場合
   - コーナーマウント（SBP-300KM）

5. 建物の屋根に設置する場合
   - 手すりマウント（SBP-300LM）

接続および取付け

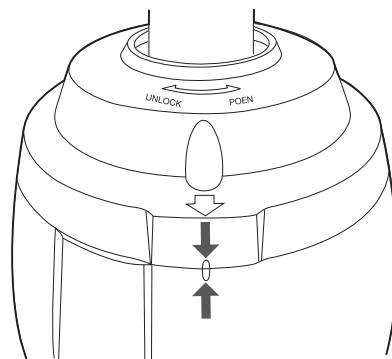
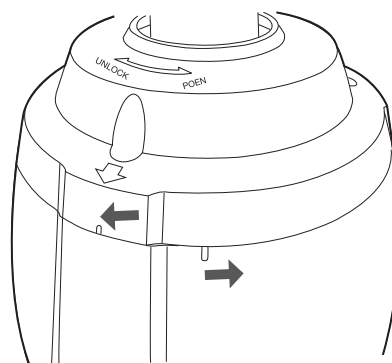
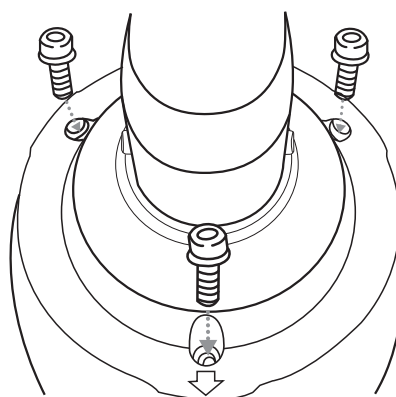
- ブラケットマウント

ウォールマウント（SBP-300WM1）

ウォールマウント（SBP-300WM）

天井用マウント（SBP-300CM）

手すりマウント（SBP-300LM）

取り付け

❖ **設置ベースをブラケットに固定します。**

1. ベースを時計回りに回してブラケットに固定します。

2. 取付けベース下部のラッチを押さえ、表示の通りにやさしく下に押してください。
配線については、12ページの"カメラ配線インタフェースボード"を参照してください。

- 設置が完了するまで、カメラをコンセントに接続しないでください。 設置の途中で電力を供給すると、火災や製品の破損の原因となる場合があります。
- 過去の型用の取付けベース（SCP-2370/3370とSPU-3750T/3700型）を本製品に使用しないでください。本製品とは互換性がありません。これらの製品を使用して電源を入れると、ショートが発生して火災になったり、商品に傷がつくおそれがあります。

3. カメラの安全ワイヤーを設置ベースに接続します。

接続および取付け

4. カメラと設置ベースの組立て 取付け方向ガイドを合わせて、設置ベースとカメラを組み立てます。

5. カメラの取付け
カメラのフレームと設置ベースの突起部分が完全に一致するまで、カメラのフレームを反時計回りに回します。

6. カメラと設置ベースの固定
下の図に示されているように、3本の六角ネジを使用して設置ベースとカメラを固定します。

設定

インタフェース記号

- **モーション検知スタンバイ/動作表示 :**

  スタンバイモードの場合、モーションが検知されると、画面右上の”D”が点滅してから” ”に変わります。

- **アラーム入力ポート状態表示 :**

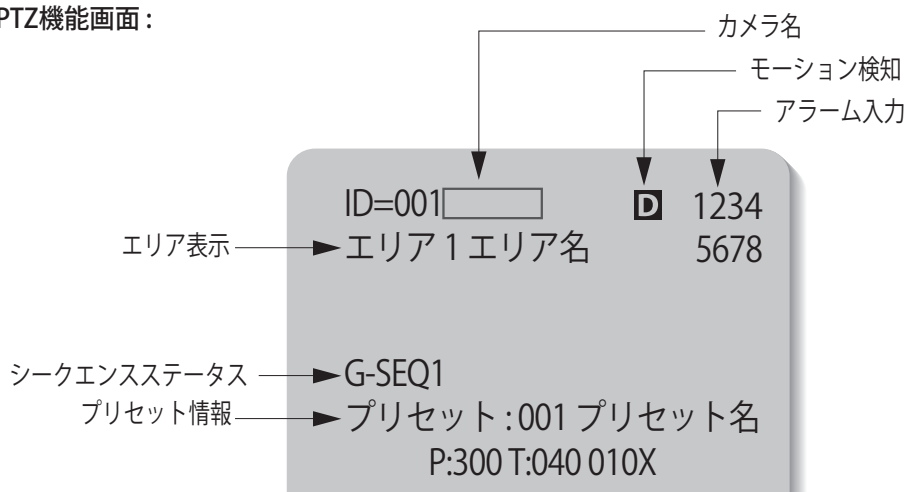
  画面右上の”①”、”②”、”③”、”④”、”⑤”、”⑥”、”⑦”、および”⑧”が点滅します。

- **アラーム入力ポートに応じた現在のアラームポート表示（優先順位）:**

  画面右上の "❶", "❷", "❸", "❹", "❺", "❻", "❼", "❽" のいずれか1つのみが点滅します。

- **プリセット番号表示の設定 :**

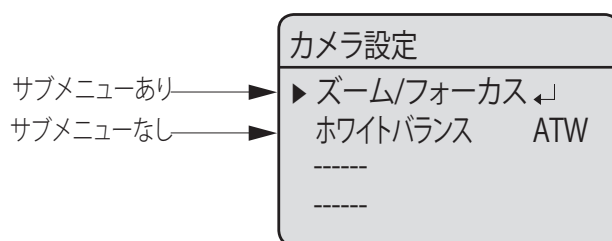
  ‘*’ : プリセット番号がすでに使用可能な場合
  'H' : プリセット位置がカメラのホームポジションである場合

- **PTZ機能画面 :**

- **プリセット番号の設定画面 :**

プリセット設定
プリセット=011* (1~255)

設定

メニューの使用と設定

OSD（画面表示）インジケータ

※ その次が"↵"のついたモードの場合、"入力(ENTER)"を押すとサブメニューへ移動します。

カメラの操作

- **パンおよびチルト:**
  コントローラのジョイスティックまたはその方向ボタンを使用します。

- **ズームの制御:**
  ジョイスティックを時計回り（望遠）または反時計回り（広角）に回すか、ズームボタンを使用します。

- **画面メニューへのアクセス:**
  コントローラのメニューまたはOSDボタンを押します。

■ サードパーティコントローラまたはDVRを使用した制御の詳細は、製品のユーザーマニュアルを参照してください。

OSDコマンド、機能表、およびメニュー制御（Samsung T/Samsung Eプロトコルに適用）

このカメラは、専用コントローラ上のホットキーの使用とビデオ出力のOSD（画面表示）へのアクセスという2つの方法を使用して操作できます。

OSDメニューコマンドは、以下のとおりです。

コマンド	機能
ジョイスティックの上/下/左/右への移動	OSDメニューをそれぞれ上/下/左/右に移動します。
Enter/遠フォーカス	メニューを選択し、サブメニューにアクセスします。
ESC/近フォーカス	コマンドを取り消し、上位のメニューに移動します。

OSDメニュー図

メニュー構造の全体ビューを表示することができます。詳細は、このマニュアルの該当ページまたはセクションを参照してください。

設定

カメラ設定

ズームおよびフォーカス設定

● **フォーカスモード**

- オート : 連続オートフォーカスが実行されます。
- マニュアル : カメラモードがマニュアルフォーカスに変更されます。
- ワンショット : パン、チルトまたはズーム機能の使用後にカメラのオートフォーカスが実行されます。

● **ズームトラッキング**

このメニューで、ズーム時のカメラのフォーカスモードを設定することができます。

- モード
  - •オート : ズーム時に自動でフォーカスします。
  - •トラッキング : ズーム時にマニュアルでフォーカスします。
  - •オフ: ズームするとフォーカスモードが無効化されます。（フルマニュアルモード）
- 速度
  - •低速/中速/高速: ズーム速度を調整します。

	高速	中速	低速
37x	2.5 秒	3.1 秒	5.6 秒

● **デジタルズーム**

最大デジタルズームが可能になります。
デジタルズームを16倍に設定すると合計ズームは592倍になります。

■ 光学ズームとは異なり、ズーム倍率が大きくなるにつれてデジタルズームのグラフィックス品質は低下します。

■ 次の条件ではオートフォーカス機能は正常に動作しない場合があります。
- 背景の照度が低い場合
- スローシャッターが作動している場合
- ズームレベルの設定が高すぎる場合
- 背景の照度が高すぎる場合
- 同一モニターエリア内に長距離にある被写体と短距離にある被写体が出現した場合
- コントラストがない場合、たとえば空または壁
- カメラが細い横に走る線を捉えている場合

■ オートフォーカスでは、画面の中心にある被写体に焦点が合わせられます。画面の端にある被写体には正しく焦点が合わないことがあります。

メインメニュー

カメラ設定↵
シークエンス設定↵
P/T設定↵
OSD 設定↵
アラーム設定↵
IR設定↵
初期化↵
パスワード設定↵
状態↵

カメラ設定

ズーム/フォーカス↵	
ホワイトバランス	オート
露出補正↵	
バックライト	オフ
AGC	高
SSNR	中
SSDR↵	
昼/夜↵	
その他↵	

ズーム/フォーカス

フォーカスモード	ワンショット
ズームトラッキング↵	
デジタルズーム	オフ

■ IRインジケータがオンになり、ズーム比が少なくとも21倍の場合、フォーカスモードはフォーカスモード設定に関係なくマニュアルに設定されます。

ホワイトバランス

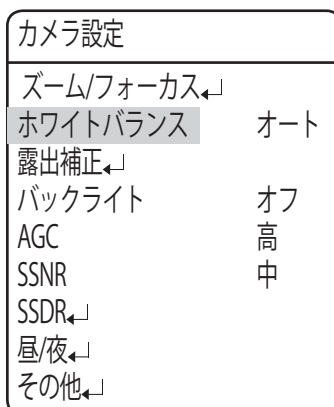
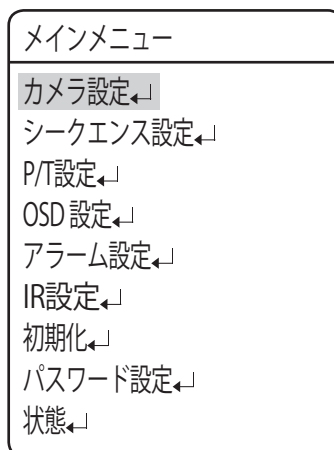
ホワイトバランスメニューでは、各種の光源状態における画面の色のバランスを調整します。

- **ATW :** 画面の色が自動的に調整されます。（色温度:1800～10500° K）
- **インドア :** 屋内環境において最適になるように画面の色が調整されます。（色温度:4500～8500° K）
- **アウトドア :** 屋外環境において最適になるように画面の色が調整されます。（色温度:1700～11000° K）
- **AWC :** 現在の明るさに対して最適の状態とするため、カメラの焦点を白紙に合わせてから設定ボタンを押します。光源の環境が変化した場合は、設定を変化に応じて再調整する必要があります。
- **マニュアル :** 赤と青のゲインのカスタマイズが可能になります。

メインメニュー

カメラ設定↵
シークエンス設定↵
P/T設定↵
OSD 設定↵
アラーム設定↵
IR設定↵
初期化↵
パスワード設定↵
状態↵

カメラ設定

ズーム/フォーカス↵	
ホワイトバランス	オート
露出補正↵	
バックライト	オフ
AGC	高
SSNR	中
SSDR↵	
昼/夜↵	
その他↵	

■ 次の条件では、ホワイトバランスが適切に機能しないことがあります。

❶ 被写体を囲む環境の色温度が制御範囲から逸脱している場合（晴天または夕方など）

❷ 被写体の周囲の照明が薄暗い場合

❸ カメラが蛍光灯に向いている、または照度が大きく変化する場所に設置されている場合は、ホワイトバランス調整に一貫性がなくなることがあります。

設定

露出補正

露出補正の設定は､カメラの露出計を制御するためのものです。

- **輝度 :** 画面の明るさを調整します。
  （50より大きい: より明るく、50より小さい: より暗く）
- **絞り**
  - オート : 露出計が自動的に調整されます。
  - マニュアル : 露出計のマニュアル調整が可能になります。（F1.6～クローズ: 18レベル）
- **シャッター :** カメラの電子シャッターを制御します。
  - --- : シャッター速度はNTSCでは1/60、PALでは1/50に固定されます。絞りがオートモードのときに動作します。
  - ESC : 画面輝度に応じて、シャッタースピードを自動的に調整します。絞りがマニュアルモードのときに作動します。
  - アンチフリッカーレス : 画像がちらつくときにこの設定を選択します。人工的な光源の周波数がカメラのフレームレートに調和しないときにちらつきが発生することがあります。
  - マニュアル : シャッタースピードのマニュアル調整が可能になります。
- **感度アップ**
  - オート : 夜間または暗い光源状態において光のレベルが自動的に検知され、画像が鮮明に保たれます。
  - 感度アップリミット : フレームごとの最大パワーズームに合わせて調整されます。

メインメニュー
カメラ設定↵
シークエンス設定↵
P/T設定↵
OSD 設定↵
アラーム設定↵
IR設定↵
初期化↵
パスワード設定↵
状態↵

カメラ設定
ズーム/フォーカス↵
ホワイトバランス　オート
露出補正↵
バックライト　オフ
AGC　高
SSNR　中
SSDR↵
昼/夜↵
その他↵

露出補正
輝度　050
絞り　オート
シャッター　---
感度アップ　オート

- アンチフリッカーレスモードのパフォーマンスを最適化するために、このモードはバックライトと同時に使用しないでください。
- 内部同期モードが有効な場合に、シャッターを'---'に設定し、カメラを直接明るい光源に向けると、カメラのパフォーマンスが低下することがあります。
- シャッターがマニュアルモードまたはアンチフリッカーレスモードの場合、感度アップは無効化されます。
- ゲインモードが「オフ」または「マニュアル」の場合、感度アップ機能は起動しません。

バックライト

バックライト機能はW-V DSPチップに組み込まれています。これはサムスンテックウィン社が開発したもので、従来のモデルと違い、逆光の状況でも、撮影対象および背景共に鮮明な写真を可能にします。

● バックライトモード

- オフ: バックライトモードが無効になります。
- HLC : ハイライト補正モードを有効化します。
  （詳しくは、次ページの「HLC設定」をご覧ください。）
- BLC : ユーザー定義のバックライトモードが有効になります。

メインメニュー

カメラ設定↵
シークエンス設定↵
P/T設定↵
OSD 設定↵
アラーム設定↵
IR設定↵
初期化↵
パスワード設定↵
状態↵

カメラ設定

ズーム/フォーカス↵	
ホワイトバランス	オート
露出補正↵	
バックライト	オフ
AGC	高
SSNR	中
SSDR↵	
昼/夜↵	
その他↵	

設定

◈HLC設定

HLC設定によって、アパートの駐車場やガソリンスタンドの入り口などの限定された環境で、強い光が選択的に除去されるため、車のナンバープレートなどの小さな被写体を検知する際に有効です。

HLC設定	
レベル	中
マスクトーン	07

HLCは、昼間は無効です。夜間に車の通行を監視している間に車のヘッドライトが画面に強く反射する場合、カメラは自動的にヘッドライトの光を除去し、ナンバープレートの色を適宜調整します。

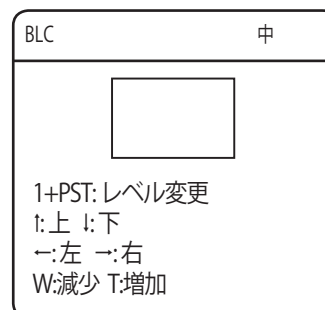
- レベル : HLC感度レベルを調整します。
- マスクトーン : ハイライトされたエリアのマスクカラーが調整されます。

■ HLCがオンの場合でも、カメラの位置、角度、および光源状態によっては車のナンバープレートを検知できない場合があります。

■ HLC機能は、デジタルズーム、フリーズまたはスタビライザーの使用中は、無効になります。

◈BLC設定

エリア内の被写体を他よりも鮮明に表示するために、画面領域を選択することができます。

- 4方向のジョイスティック制御: :
  ジョイスティックを4方向（上下左右）に移動し、選択したエリアの位置とサイズを調整します。
- ズーム制御 :
  - 望遠ズーム: 選択したエリアのサイズを拡大します。
  - 広角ズーム: 選択したエリアのサイズを縮小します。

AGC（自動利得制御）

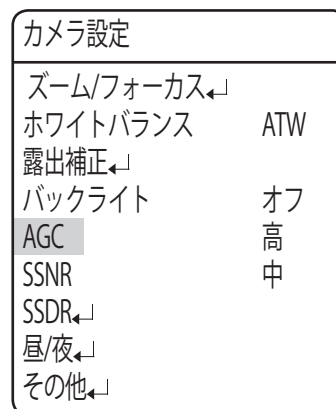
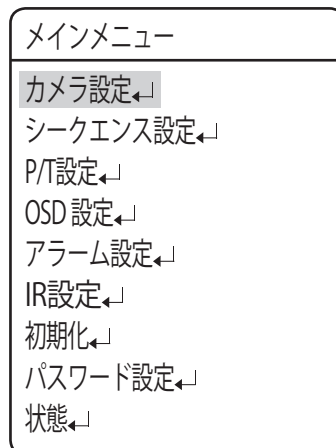
カメラが暗い光源状態で被写体を取り込んだ場合には、AGC（自動利得制御）によりカメラの利得と画面の輝度が調整されます。

- **オフ:**
  AGCは作動しません。

- **低/中/高:**
  レベルを上げると、光源が暗いところで捉えた画面がより明るくなります。

- **マニュアル:**
  AGC はレベル（5dB ～ 41dB）を調整することで微調整できます。

メインメニュー
カメラ設定↵
シークエンス設定↵
P/T設定↵
OSD 設定↵
アラーム設定↵
IR設定↵
初期化↵
パスワード設定↵
状態↵

カメラ設定	
ズーム/フォーカス↵	
ホワイトバランス	ATW
露出補正↵	
バックライト	オフ
AGC	高
SSNR	中
SSDR↵	
昼/夜↵	
その他↵	

■ IRモードが「昼/夜」の場合、ゲインモードを「低/中/高」のどれかにのみ設定できます。

設定

SSNR（Samsungスーパーノイズリダクション）

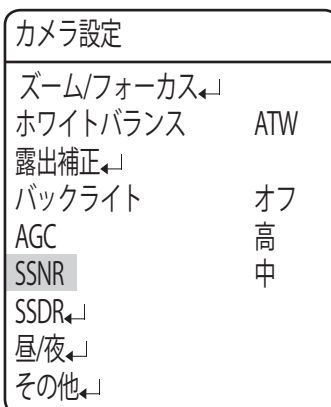
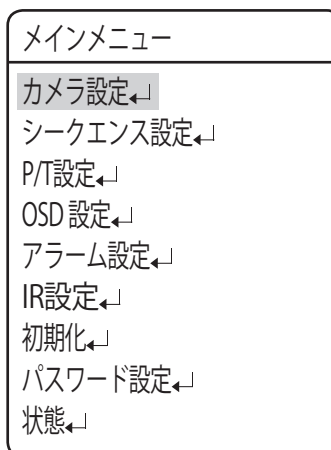
SSNRによって、低輝度ノイズの量が著しく軽減されます。

- オフ: ノイズリダクション機能が無効になります。
- 低 : 軽減されるノイズはわずかですが、ほとんど残像は現れません。
- 中 : 最も一般的に使用されるモードです。適量のノイズが軽減される一方、かすかに残像が現れます。
- 高 : 著しくノイズが軽減されますが、はっきりした残像が現れます。

メインメニュー

カメラ設定↵
シーケンス設定↵
P/T設定↵
OSD 設定↵
アラーム設定↵
IR設定↵
初期化↵
パスワード設定↵
状態↵

カメラ設定

ズーム/フォーカス↵	
ホワイトバランス	ATW
露出補正↵	
バックライト	オフ
AGC	高
SSNR	中
SSDR↵	
昼/夜↵	
その他↵	

■ SSNRは、AGCがオフまたはマニュアルにセットされていると使用できません。

SSDR（Samsungスーパーダイナミックレンジ）

SSDRによって映像の暗いスポットが明るくなる一方、明るいスポットの光のレベルは同一に保たれるため、映像の全体的な輝度が均一になり、明るい場所と暗い場所とのコントラストは強くなります。

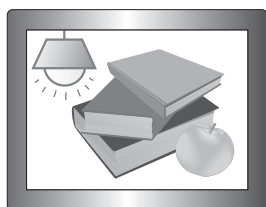
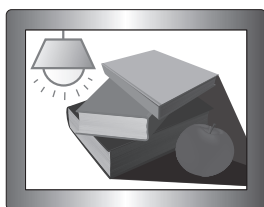
SSDRオン

SSDRオフ

メインメニュー

- カメラ設定
- シークエンス設定
- P/T設定
- OSD 設定
- アラーム設定
- IR設定
- 初期化
- パスワード設定
- 状態

カメラ設定

ズーム/フォーカス	
ホワイトバランス	ATW
露出補正	
バックライト	オフ
AGC	高
SSNR	中
SSDR	
昼/夜	
その他	

SSDR

▶モード	オン
範囲	狭角
レベル	08

- モード : SSDRを有効化または無効化します。
- 範囲 : SSDRの範囲を定義します
- レベル : レベルごとに明るい場所と暗い場所とのコントラストが変化します。

● 設定

昼/夜

昼/夜機能を使用すると、カメラのモードをカラーと白黒で切り替えることができます。

- **モード**
  - オート : ほとんどはカラーモードで動作しますが、夜間に低い光源レベルが検知されると白黒モードに切り替わります。
  - カラー : 常にカラーモードで動作します。
  - 白黒 : 常に白黒モードで動作します。バーストオン/オフサブメニューを使用すると、バースト信号を保持または無効化することができます。

  ※ カメラのモードが白黒のときに、バースト信号を介した外部同期が必要な機器と接続している場合には、バーストオン/オフオプションを"オン"に設定してください。

- **持続 :**
  - カメラの照度感度は、下の表に示すように調整可能です。カメラの周辺光源の分散パフォーマンスは、その環境によって異なる場合があります。

	カラ→白黒	白黒→カラ
高速	2.6ルックス	4.2ルックス
低速	1.2ルックス	6.0ルックス

- **滞留時間 :**
  - 両方の光源状態の持続時間をカスタマイズして、昼間と夜間のカメラ設定を切り替えることができます。

メインメニュー

カメラ設定↵
シークエンス設定↵
P/T設定↵
OSD 設定↵
アラーム設定↵
IR設定↵
初期化↵
パスワード設定↵
状態↵

カメラ設定

ズーム/フォーカス↵
ホワイトバランス ATW
露出補正↵
バックライト オフ
AGC 高
SSNR 中
SSDR↵
昼/夜↵
その他↵

昼/夜

モード オート
持続 低速
滞留時間 05 秒

- AGCがオフまたはマニュアルに設定されている場合は、オートモードは使用できません。
- 日光またはハロゲンランプの下で白黒モードを使用すると、焦点調節のパフォーマンスが低下することがあります。
- IRライトのインジケータがONになる間、カメラは白/黒モードへ自動的に設定されます。
- IRライトが昼/夜モードの場合、モードは自動的にオートに設定されます。
- IR設定がセンサーまたはタイムに設定された場合、センサーや時刻によっては昼/夜モードに切り替わります。

その他

- **同期 :** 内部またはラインロックを選択してください。
  - 内部 : カメラの出力タイミングは内部のクリスタルと同期化されます。
  - ラインロック : カメラの出力タイミングはACアダプタの電源と同期化され、複数のカメラと同期化されます。このオプションが便利なのは、Matrix Switcherなどのスイッチを使用する場合です。
  - ラインロックフェーズ : アダプタの同期フェーズを0から359°の間で設定することができます。
- **画質調整 :**
  - 鮮明度 : 映像の輪郭が鮮明になります。
  - カラー : 映像の色密度を調整します。
- **フリーズ :** 映像を停止するか再アニメートします。
- **デジタル手ブレ補正 :** デジタル手ブレ補正によって、風やその他のよくある原因により発生するカメラの細かな手ぶれが補正されます。

- デジタル手ブレ補正ではデジタルズームが使用されるため、画質が低下する場合があります。
- デジタル手ブレ補正は、周辺の光源が弱すぎると無効になります。
- デジタル手ブレ補正は、視野におけるコントラストが非常に弱いか存在しない場合、たとえば空または白い壁の場合には無効になります。
- フリーズ機能を使用している場合、スタビライザー機能は無効になります。

メインメニュー

カメラ設定↵
シークエンス設定↵
P/T設定↵
OSD 設定↵
アラーム設定↵
IR設定↵
初期化↵
パスワード設定↵
状態↵

カメラ設定

ズーム/フォーカス↵
ホワイトバランス　ATW
露出補正↵
バックライト　オフ
AGC　高
SSNR　中
SSDR↵
昼/夜↵
その他↵

その他

同期	内部
画質調整↵	
フリーズ	オフ
デジタル手ブレ補正	オフ

設定

シークエンス設定

プリセット

この機能を使用すると、選択した位置を記憶し、その位置でパン、チルトおよびズーム機能を有効化できます。保存した位置は、プリセット実行コマンドを使用して呼び出すことができます。

- **プリセット番号の設定:**
  プリセット設定メニューを選択すると、次の画面が表示されます。ジョイスティックを4方向に移動し、目的の番号を選択します。

プリセット設定

プリセット ＝001 (1~255)
001 : □□□□□□ □□□□□□ □□□□□□ □□□□□□
021 : □□□□□□ □□□□□□ □□□□□□ □□□□□□
041 : □□□□□□ □□□□□□ □□□□□□ □□□□□□
061 : □□□□□□ □□□□□□ □□□□□□ □□□□□□
081 : □□□□□□ □□□□□□ □□□□□□ □□□□□□
101 : □□□□□□ □□□□□□ □□□□□□ □□□□□□
121 : □□□□□□ □□□□□□ □□□□□□ □□□□□□

- **プリセット位置の保存:**
  プリセット番号を選択し、Enterキーを押すと、メニューが下図のようにリダイレクトされます。
  ジョイスティックを使用して、パン機能とチルト機能の位置を調整してから、ズームコマンドとフォーカスコマンドを設定します。
  プリセットモードでは、ズームフォーカスはズームコマンドでのみ操作できます。

プリセット設定

1+PST:ズーム 2+PST:フォーカス

メインメニュー

カメラ設定↵
シークエンス設定↵
P/T設定↵
OSD 設定↵
アラーム設定↵
IR設定↵
初期化↵
パスワード設定↵
状態↵

シークエンス設定

プリセット↵
スウィングシークエンス↵
グループシークエンス↵
ツアーシークエンス↵
PTZ トレース↵
オート実行↵
パワーオン再開 オン

プリセット

設定↵
編集↵
ホーム位置 オフ
実行↵
削除↵
状態↵

◈ PTZF設定

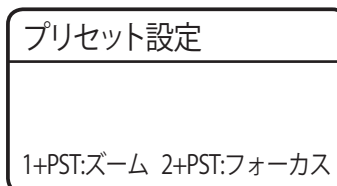
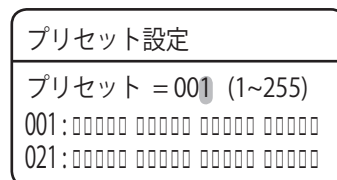
1. PTZF設定メニューを開くと、次のウィンドウが表示されます。 ジョイスティックを使用して、該当する番号を選択することができます。

2. プリセット番号を選択し、ENTERキーを押します。
   設定画面に移動します。
   ジョイスティックを使用して、パン機能とチルト機能の位置を調整してから、ズームコマンドとフォーカスコマンドを設定します。
   プリセットモードでは、ズームフォーカスはズームコマンドでのみ操作できます。

   スイッチモードについては、下にあるメニューバーを参照してください。

プリセット設定
プリセット ＝001 (1~255)
001 :
021 :

プリセット設定

1+PST:ズーム 2+PST:フォーカス

◈ 編集

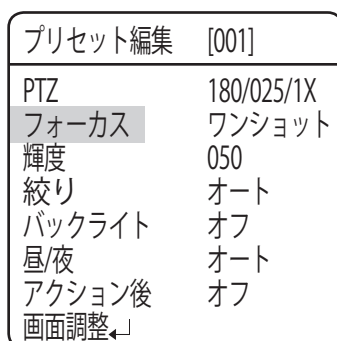
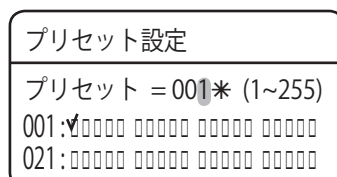
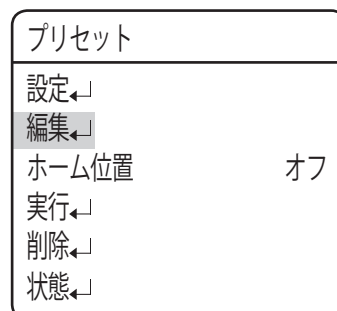
この機能を使用すると、カメラの各プリセットのビデオ関連設定を編集または保存できます。

- PTZ : プリセット設定コマンドを使用して、保存した位置を呼び出します。
- フォーカス : カメラの設定というタイトルのセクションを参照してください。
- 輝度 : カメラの設定というタイトルのセクションを参照してください。
- 絞り : カメラの設定というタイトルのセクションを参照してください。
- バックライト : カメラの設定というタイトルのセクションを参照してください。
- 昼/夜 : カメラの設定というタイトルのセクションを参照してください。
- アクション後 : カメラが選択したプリセット位置に到着後、自動アクションの設定が有効化されます。
  · MD : カメラがモーション検知機能を実行するように命令します。
    フォーカスモードがオートに設定された場合、MD機能は厳しい環境下では適切に動作しない場合があります。
  · オフ: アクションが不要な場合は、これを選択します。
- その他 : AGC、デジタル手ブレ補正、SSNR、SSDR、シャッター、感度アップ、およびホワイトバランス機能を設定できます。 設定関連の用語については、カメラ設定コマンドを参照してください。

プリセット
設定↵
編集↵
ホーム位置 オフ
実行↵
削除↵
状態↵

プリセット設定
プリセット ＝001 ✳ (1~255)
001 :✓
021 :

プリセット編集	[001]
PTZ	180/025/1X
フォーカス	ワンショット
輝度	050
絞り	オート
バックライト	オフ
昼/夜	オート
アクション後	オフ
画面調整↵	

● 設定

設定

◈プリセット名の設定

この機能を使用すると、プリセット位置に最大12文字の名称を追加できます。

名前を入力した後で、ジョイスティックまたはENTERキーを使用して設定コマンドを実行し、名前を保存します。

メインメニュー

カメラ設定↵
シークエンス設定↵
P/T設定↵
OSD 設定↵
アラーム設定↵
IR設定↵
初期化↵
パスワード設定↵
状態↵

OSD 設定

カメラID　オン
カメラ名
プリセット番号　オン
プリセット名
....

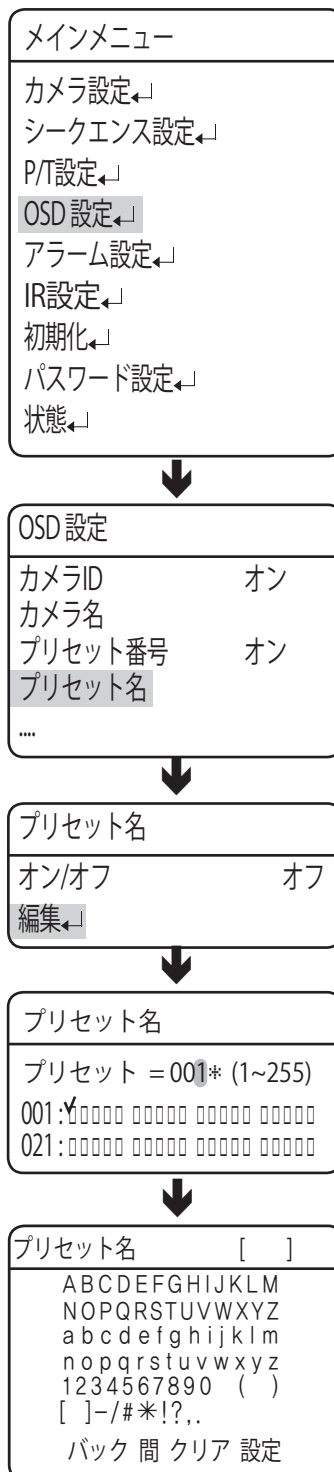
プリセット名

オン/オフ　オフ
編集↵

プリセット名

プリセット ＝001＊ (1~255)
001 : □□□□□□ □□□□□□ □□□□□□ □□□□□□
021 : □□□□□□ □□□□□□ □□□□□□ □□□□□□

プリセット名　[　]

A B C D E F G H I J K L M
N O P Q R S T U V W X Y Z
a b c d e f g h i j k l m
n o p q r s t u v w x y z
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 ( )
[ ] – / # ＊ ! ? , .
バック 間 クリア 設定

◈ ホーム位置

現在設定されているプリセット位置をホームポジションとして設定します。

プリセット	
設定↵	
編集↵	
ホーム位置	オフ
実行↵	
削除↵	
状態↵	

◈ 実行

保存されているすべてのプリセット位置を呼び出します。
動作のシーケンスモード中、パン/チルト方向へ同時に移動しているとき、実際の動きは指定したよりも遅くなる場合があります。

プリセット	
設定↵	
編集↵	
ホーム位置	オフ
実行↵	
削除↵	
状態↵	

◈ 削除

選択したプリセット位置を削除します。

プリセット	
設定↵	
編集↵	
ホーム位置	オフ
実行↵	
削除↵	
状態↵	

◈ 状態

保存されているプリセット位置のマップを開きます。
プリセット位置として保存されているエリアが'v'アイコンとともに表示されます。

プリセット	
設定↵	
編集↵	
ホーム位置	オフ
実行↵	
削除↵	
状態↵	

プリセットステータス

001 : ✓□□□□□ □□□□□□ □□□□□□ □□□□□□
021 : □□□□□□ □□□□□□ □□□□□□ □□□□□□
041 : □□□□□□ □□□□□□ □□□□□□ □□□□□□
061 : □□□□□□ □□□□□□ □□□□□□ □□□□□□
081 : □□□□□□ □□□□□□ □□□□□□ □□□□□□
101 : □□□□□□ □□□□□□ □□□□□□ □□□□□□
121 : □□□□□□ □□□□□□ □□□□□□ □□□□□□
141 : □□□□□□ □□□□□□ □□□□□□ □□□□□□

プリセットステータス

161 : □□□□□□ □□□□□□ □□□□□□ □□□□□□
181 : □□□□□□ □□□□□□ □□□□□□ □□□□□□
201 : □□□□□□ □□□□□□ □□□□□□ □□□□□□
221 : □□□□□□ □□□□□□ □□□□□□ □□□□□□
241 : □□□□□□ □□□□□□ □□□□□□

設定

スウィングシークエンス

スウィング機能を使用して、選択した2箇所の間でカメラを移動し、そのルートを監視します。

- **パンスウィング :**
  スウィング動作に対してパン機能を有効化します。

- **チルトスウィング :**
  スウィング動作に対してチルト機能を有効化します。

- **P/Tスウィング :**
  スウィング操作に対してパン機能とチルト機能の両方を有効化します。

- **スウィング設定/実行/削除**
  スウィングの各メニューには、設定を伴うサブメニューがあります。

メインメニュー
カメラ設定
シークエンス設定
P/T設定
OSD 設定
アラーム設定
IR設定
初期化
パスワード設定
状態

シークエンス設定
プリセット
スウィングシークエンス
グループシークエンス
ツアーシークエンス
PTZ トレース
オート実行
パワーオン再開　オン

スウィングシークエンス
パンスウィング
チルトスウィング
P/Tスウィング

パンスウィング
[∗∗∗]↔[∗∗∗]
速度 =64 (1~64)
滞留時間　=005(1~120) (s)

ジョイスティックを使用して2つのプリセット位置を選択します。

速度は、カメラの移動速度を示します。 滞留時間は、カメラがプリセット位置に留まる時間を示します。

- 実行: スウィング操作を実行します。
- 削除: スウィングメモリー内のデータを削除します。

■ シークエンスモードで操作中は、カメラをパンとチルト方向に同時に移動すると、実際の動きは指定した速度より遅くなる場合があります。

グループシークエンス

グループシークエンスを選択すると、複数のプリセット位置のグループが連続して呼び出されます。最大6つのグループを定義でき、各グループに最大128のプリッセットを記録させることができます。

グループ動作中、各プリセットのためのカメラ設定が、それに応じて検索されます。

● **設定 :**
ジョイスティックを使用して、目的のプリセット番号をプリセットセクションに入力します。滞留時間は、カメラがプリセット位置に留まる時間を示します。

速度は64レベルで調整されます。

グループシークエンス 1

無	プリセット	ドウェル(s)	速度
001:	***:	003 :	64
002:	***:	003 :	64
003:	***:	003 :	64
004:	***:	003 :	64
005:	***:	003 :	64
006:	***:	003 :	64
007:	***:	003 :	64

● **実行 :**
グループ操作を実行します。

● **削除 :**
選択したグループを削除します。

メインメニュー
- カメラ設定
- シークエンス設定
- P/T設定
- OSD 設定
- アラーム設定
- IR設定
- 初期化
- パスワード設定
- 状態

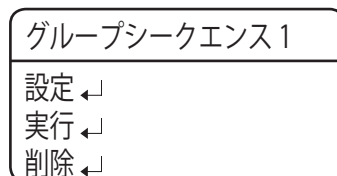
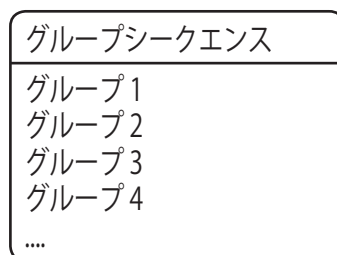
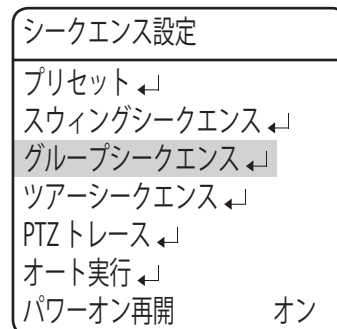
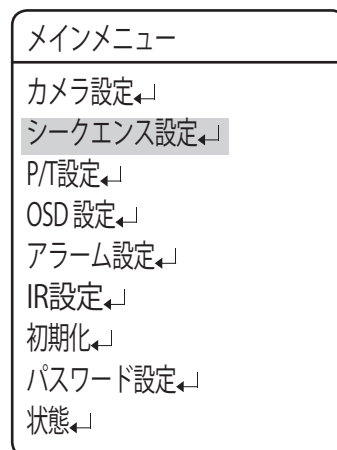
シークエンス設定
- プリセット
- スウィングシークエンス
- グループシークエンス
- ツアーシークエンス
- PTZ トレース
- オート実行
- パワーオン再開　　オン

グループシークエンス
- グループ 1
- グループ 2
- グループ 3
- グループ 4
- ....

グループシークエンス 1
- 設定
- 実行
- 削除

■ グループメニューでプリセットの[インテリジェンス]機能が有効化されている場合は、約8秒の認識時間が必要です。

■ [インテリジェンス]を正しく作動させるため、グループメニューの[時間（秒）]が8秒を超えるように設定してください。

ツアーシークエンス

ツアーシークエンスを選択すると、プリセット位置のグループが連続して呼び出されます。この機能では、最大6つのグループをリストできます。

- **設定 :**
  設定メニューを選択すると、次の画面が表示されます。
  ジョイスティックを使用して、目的のグループ番号をグループセクションに入力できます。滞留時間は、新規グループが呼び出されるまでのカメラのスタンバイ時間を示します。

ツアーシークエンス

無	グループ	ドウェル(s)
01:	*	003
02:	*	003
03:	*	003
04:	*	003
05:	*	003
06:	*	003

- **実行 :**
  グループ操作を実行します。

- **削除 :**
  選択したグループを削除します。

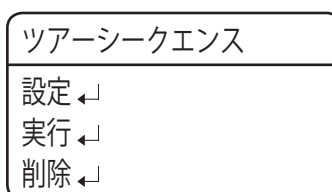
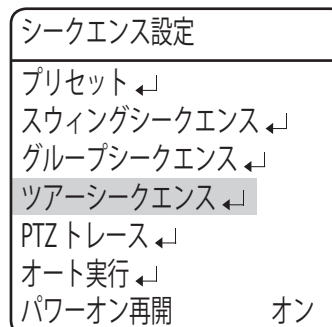
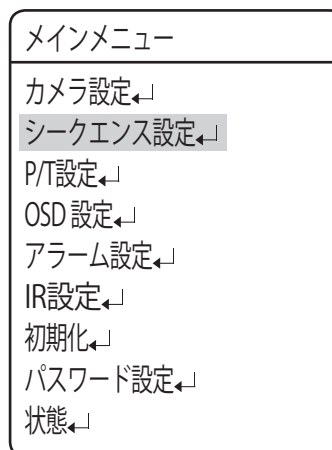
メインメニュー

カメラ設定↵
シークエンス設定↵
P/T設定↵
OSD 設定↵
アラーム設定↵
IR設定↵
初期化↵
パスワード設定↵
状態↵

シークエンス設定

プリセット ↵
スウィングシークエンス ↵
グループシークエンス ↵
ツアーシークエンス ↵
PTZ トレース ↵
オート実行 ↵
パワーオン再開　オン

ツアーシークエンス

設定 ↵
実行 ↵
削除 ↵

PTZ トレース

最大4パターンのマニュアル操作パス(パン、チルト、ズームおよびフォーカス)を記録して再生できます。

- **再生 :**
  トレース機能によって保存されたルートを再生します。

- **1回再生 :**
  保存したトレースルートを1回再生します。

- **記録 :**
  イベントの保存時間は、選択したPTZ操作の複雑さによって異なります。メモリーが一杯になると、その後の保存を停止します。
  メニューボタン(OSDアクセスキー)を使用すると、処理中の記録機能を停止できます。

※ その他のプロトコルの使用

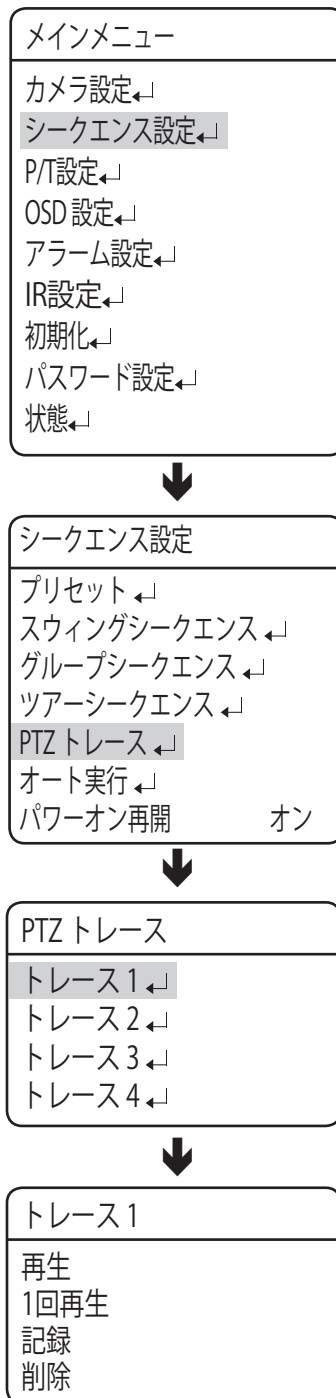
プロトコル	代表モデル	トレース保存の停止
PELCO-D/P	KDB300A	確認応答、絞りオープン
SAMSUNG-E	SSC-5000	OSDオン、絞りオープン
PANASONIC	WV-CU161C	OSDオン
VICON	V1300X-DVC	絞りオープン
HONEYWELL	HTX-3000	絞りオープン
AD		OSDオン、絞りオープン
GE	KTD-405	絞りオープン
Bosch		絞りオープン

- **削除 :** 保存したトレースルートを削除します。

メインメニュー
カメラ設定
シークエンス設定
P/T設定
OSD 設定
アラーム設定
IR設定
初期化
パスワード設定
状態

シークエンス設定
プリセット
スウィングシークエンス
グループシークエンス
ツアーシークエンス
PTZ トレース
オート実行
パワーオン再開　オン

PTZ トレース
トレース 1
トレース 2
トレース 3
トレース 4

トレース 1
再生
1回再生
記録
削除

オート実行

操作者が指定した時刻にドームを操作していない場合、ユーザーがスケジューリングしたシーケンス操作が実行されます。

● **モード :**

- ホーム : ホームポジションをオート実行します（プリセットメニューを参照）。
- プリセット : 選択したプリセット番号をオート実行します。
- スウィング : 選択したスウィングモードをオート実行します。
- グループ : 選択したグループモードをオート実行します。
- ツアー : 選択したツアーモードをオート実行します。
- トレース : 選択したトレースモードをオート実行します。
- オートパン : 360° のパンをオート実行します。 パンコマンドを有効化するには、カメラのチルト角度およびオートパン速度をマニュアルで設定する必要があります。
- スケジュール : 選択した曜日にオート実行を実行します。

● **時刻 :**

オート実行持続時間の設定を有効化します（この持続時間は、5～30秒または1～5分です）。

メインメニュー
カメラ設定↵
シークエンス設定↵
P/T設定↵
OSD 設定↵
アラーム設定↵
IR設定↵
初期化↵
パスワード設定↵
状態↵

シークエンス設定
プリセット ↵
スウィングシークエンス ↵
グループシークエンス ↵
ツアーシークエンス ↵
PTZ トレース ↵
オート実行 ↵
パワーオン再開 オン

オート実行
モード オフ
時刻 30 秒

◈スケジュール

スケジュールを使用すると、日時ごとにシークエンスアクションをスケジュールできます。

- **曜日選択** :
  右図に示すように、オート実行でスケジュールを選択し、各曜日を設定します。曜日を選択し、オンに変更してからEnterを押します。

- **時刻選択 :**
  曜日をオンにすると、右図に示すように、時刻表が表示されます（1つの曜日に対して最大6つのタイムラインを選択できます）。開始時刻およびシークエンスアクションを選択し、アクションをスケジュールします。

オート実行	
モード	スケジュール↵
タイマー	30秒

スケジュール設定	
日曜日	オン↵
月曜日	オフ
火曜日	オフ
水曜日	オフ
木曜日	オフ
金曜日	オフ
土曜日	オフ

スケジュール設定

無	スタート	設定	無
1	09:00	ホーム	
2	00:00	オフ	
3	00:00	オフ	
4	00:00	オフ	
5	00:00	オフ	
6	00:00	オフ	
削除↵			

パワーオン再開

- **パワーオン再開 :**
  停電などが原因で電源が切断されてから再接続された場合、この機能が役に立ちます。
  電源が切断される前にカメラのシークエンスアクションが実行されていた場合、電源が再接続されるとカメラのアクションが自動的に再開されます。

メインメニュー
- カメラ設定↵
- シークエンス設定↵
- P/T設定↵

シークエンス設定	
プリセット ↵	
スウィングシークエンス ↵	
グループシークエンス ↵	
ツアーシークエンス ↵	
PTZ トレース ↵	
オート実行 ↵	
パワーオン再開	オン

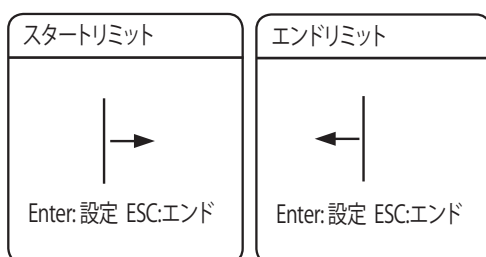
● 設定

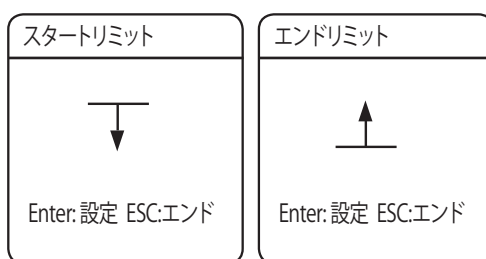
設定

P/T設定

パン/チルトリミット

パン/チルト方向の移動範囲が制限されます。

- **位置 :**
  パンリミット設定用である場合、位置メニューを選択すると、次の画面が表示されます。ジョイスティックを左右に移動し、開始地点から終了地点までの移動範囲を選択します。

下図は、チルトリミット設定を示しています。

ジョイスティックを左右に移動し、開始地点から終了地点までの移動範囲を選択します。

- **有効化 :**
  設定したパン/チルトリミット機能を使用するかどうかを設定します。

メインメニュー

カメラ設定
シークエンス設定
P/T設定
OSD 設定
アラーム設定
IR設定
初期化
パスワード設定
状態

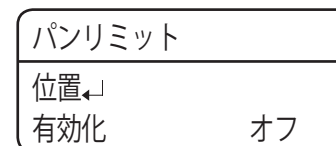
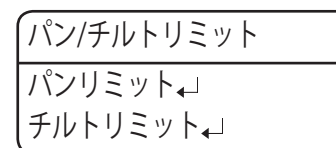
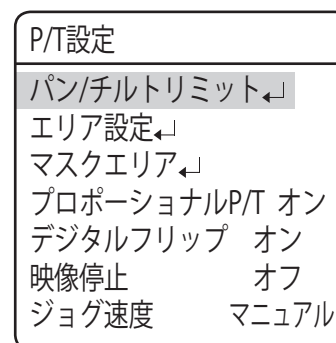
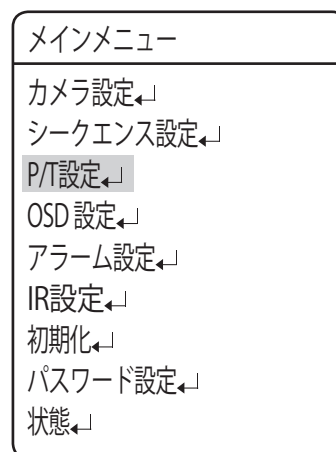
P/T設定

パン/チルトリミット
エリア設定
マスクエリア
プロポーショナルP/T　オン
デジタルフリップ　オン
映像停止　オフ
ジョグ速度　マニュアル

パン/チルトリミット

パンリミット
チルトリミット

パンリミット

位置
有効化　オフ

エリア設定

エリア設定メニューを使用すると、パンおよびチルト操作中に特定の位置を選択し、カメラがこれらの位置を通過するときにこれらのエリアとともにOSD(画面表示)テキストを表示できます。最大8つのエリアを選択できます。

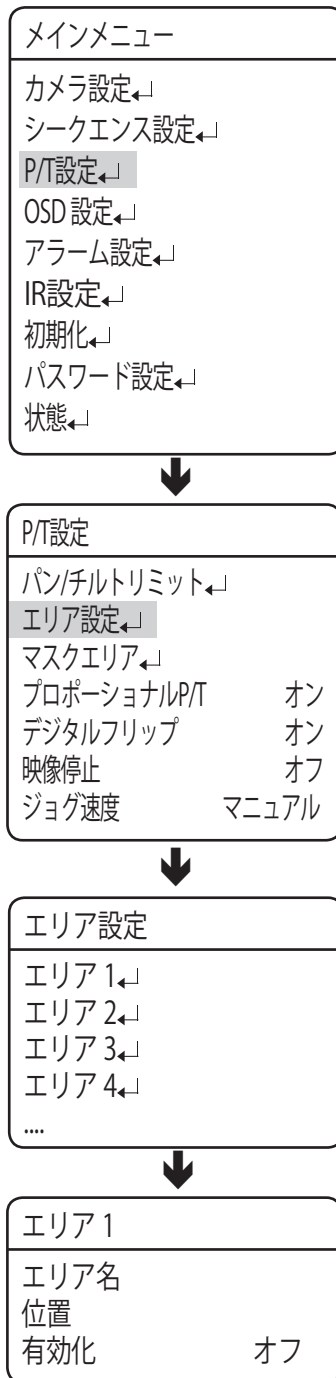
- **エリア名 :**
  選択したエリアに名前を追加できます。名前は最長12文字で、ジョイスティックまたはEnterキーによって入力できます。
  名前を入力した後で、ジョイスティックまたはENTERキーを使用して設定コマンドを実行し、名前を保存します。

エリア名 [ ]
ABCDEFGHIJKLM
NOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklm
nopqrstuvwxyz
1234567890 ( )
[ ]−/#＊!?,.
バック 間 クリア 設定

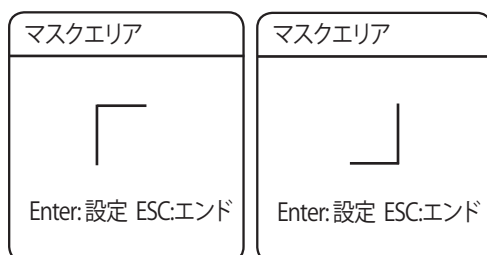
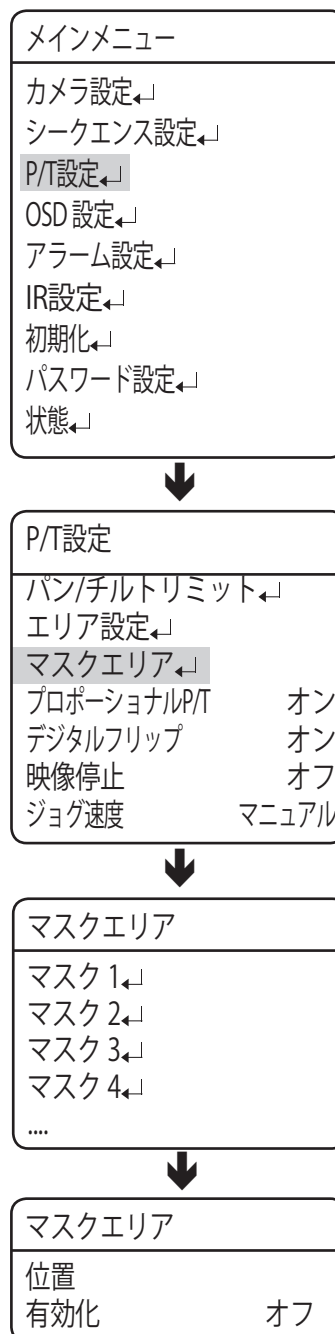
- **位置 :**
  下図に示すように、ジョイスティックを移動してエリアの左上隅と右下隅を選択します。

ズーム倍率が1倍のチルト角度での有効な位置範囲は、-45°から40°の間です。

- **有効化 :**
  選択したエリアの表示機能を取り消したり有効化します。

設定

マスクエリア

プライベート性の非常に高いエリアが含まれる場所を監視する場合、このエリアを選択して監視対象から除外できます。

● **位置 :**
下図に示すように、ジョイスティックを移動してエリアの左上隅と右下隅を選択します。

● **有効化 :**
指定したマスクの表示を有効化または無効化します。

プロポーショナルP/T

現在のズーム倍率に比例してカメラのパンおよびチルト速度が自動的に変更されるよう命令します。ジョイスティックを時計回り（望遠）および反時計回り（広角）に回すと、パンおよびチルト速度が加速され、詳細な調整が可能になります。
この機能を"オフ"にすると、レンズがどの程度ズームインされているかには関係なく、1倍光学ズームスピードで実行されます。

メインメニュー
カメラ設定↵
シークエンス設定↵
P/T設定↵
OSD 設定↵
アラーム設定↵
IR設定↵
初期化↵
パスワード設定↵
状態↵

P/T設定

パン/チルトリミット↵	
エリア設定↵	
マスクエリア↵	
プロポーショナルP/T	オン
デジタルフリップ	オン
映像停止	オフ
ジョグ速度	マニュアル

デジタルフリップ

デジタルフリップは、カメラの真下を通り過ぎる動く被写体または人を監視する場合に役に立ちます。
被写体がカメラの下をまっすぐに通過する場合は、チルト機能によってパン操作なしで反対のチルトエリアまでトレースすることができます。被写体が90°ポイントを通過するときに発生する逆画面は、デジタル処理で修正されます。

- 0° → 180° : 93° 地点で映像を反転
- 180° → 0° : 87度地点で映像を反転

メインメニュー

- カメラ設定↵
- シークエンス設定↵
- P/T設定↵
- OSD 設定↵
- アラーム設定↵
- IR設定↵
- 初期化↵
- パスワード設定↵
- 状態↵

P/T設定

パン/チルトリミット↵	
エリア設定↵	
マスクエリア↵	
プロポーショナルP/T	オン
デジタルフリップ	オン
映像停止	オフ
ジョグ速度	マニュアル

映像停止

カメラ方向がグループまたはツアーの動きのプリセット位置に到達するまで、プリセットビデオが静止映像で表示されます。この機能は観察者の視覚的な妨害にならないようにビデオをモニターする場合に便利です。

メインメニュー

カメラ設定↵
シークエンス設定↵
P/T設定↵
OSD 設定↵
アラーム設定↵
IR設定↵
初期化↵
パスワード設定↵
状態↵

P/T設定

パン/チルトリミット↵	
エリア設定↵	
マスクエリア↵	
プロポーショナルP/T	オン
デジタルフリップ	オン
映像停止	オフ
ジョグ速度	マニュアル

設定

ジョグ速度

パン/チルト速度はジョイスティックの傾きに応じて変化し、操作を固定速度に制御することもできます。

- **マニュアル：**
  パン/チルト速度は、コントローラのジョイスティックの傾き具合によって異なります。 ジョイスティックを傾けるほど、操作の実行は速くなります。
- **30/35/40/45/50/55/60 :**
  パン/チルト操作は選択した速度で実行され、数字が大きいほど、操作の実行は速くなります。
  ただし、各レベルの速度はズーム状態と同期ズームの使用によって異なります。

メインメニュー

カメラ設定↵
シークエンス設定↵
P/T設定↵
OSD 設定↵
アラーム設定↵
IR設定↵
初期化↵
パスワード設定↵
状態↵

P/T設定

パン/チルトリミット↵	
エリア設定↵	
マスクエリア↵	
プロポーショナルP/T	オン
デジタルフリップ	オン
映像停止	オフ
ジョグ速度	マニュアル

OSD 設定

このメニューで、OSD（画面表示）設定を行うことができます。

- **カメラID :**
  カメラIDを画面の左上に表示するか非表示にします。
- **カメラ名 :**
  カメラに名前を付けます（詳しい情報は、66ページの冒頭の注意をお読み下さい。）。
- **プリセット番号 :**
  プリセット番号を画面上に表示するか非表示にします。
- **プリセット名 :**
  プリセット位置に名前を付けます（詳しい情報は、66ページの冒頭の注意をお読み下さい。）。
- **シークエンス状態 :**
  進行中のシークエンスアクションの状態を表示するか非表示にします。
- **エリア名 :**
  エリア設定のエリア名を画面上に表示するか非表示にします。
- **PTZ位置 :**
  進行中のパン、チルトおよびズーム操作の状態を表示するか非表示にします。
- **言語 :**
  システム言語を変更できます。このカメラは、以下の言語をサポートしています。
  英語、中国語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、イタリア語、ポルトガル語、ポーランド語、ロシア語、チェコ語、トルコ語、韓国語、日本語、台湾語
- **その他**
  - 方向 : カメラの現在の角度を示します。
    東、西、南、北、南東、南西、北東、または北西。
    ■ 北方設定 : 手動で北の方位角を決めます。
  - 時刻設定: 画面上に表示される時間情報を手動で設定できます。 これはシークエンスと同期するため、特定の時刻と日付に起動するように設定することができます。
    ■ 表示 : 画面上の時間表示の使い方を決めます。
    ■ 日付書式： 日付書式を決めます。（日／月／年、月／日／年）
    ■ 日付設定： 手動で希望の日付を入力します。
    ■ 時間書式： 時間書式を決めます。 （24時間／12時間）
    ■ 時刻設定： 手動で時刻を設定します。

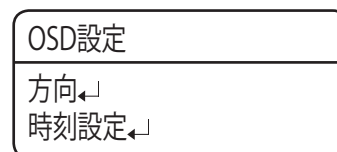
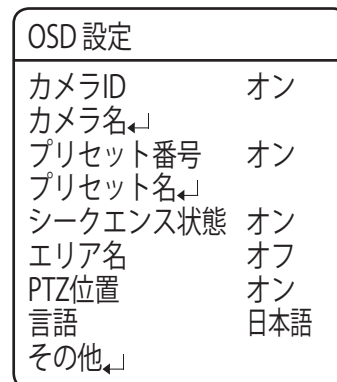
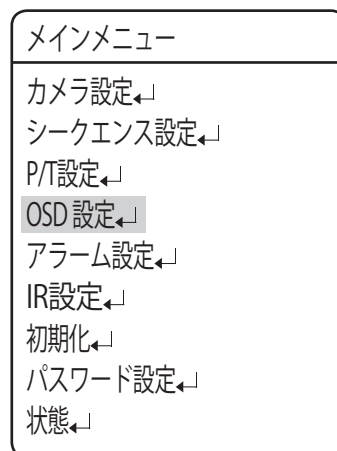
メインメニュー

カメラ設定↵
シークエンス設定↵
P/T設定↵
OSD 設定↵
アラーム設定↵
IR設定↵
初期化↵
パスワード設定↵
状態↵

OSD 設定

カメラID	オン
カメラ名↵	
プリセット番号	オン
プリセット名↵	
シークエンス状態	オン
エリア名	オフ
PTZ位置	オン
言語	日本語
その他↵	

OSD設定

方向↵
時刻設定↵

設定

```
XXX 名          [     ]
  ABCDEFGHIJKLM
  NOPQRSTUVWXYZ
  abcdefghijklm
  nopqrstuvwxyz
  1234567890  ( )
  [ ]-/Ⓣ✳!?,.
  バック 間 クリア 設定
```

- カメラ名とプリセット名を選択すると、画面に左キーパッドが表示されます。
- 名前は最長12文字で、ジョイスティックまたはEnterキーによって入力できます。名前を入力した後で、ジョイスティックまたはENTERキーを使用して設定コマンドを実行し、名前を保存します。

アラーム設定

アラーム有効

- **オン/オフ :**
  アラーム機能を有効化または無効化します。

アラーム入力

- **モード**
  アラーム入力方法の選択を有効化します。

- NO（ノーマルオープン）

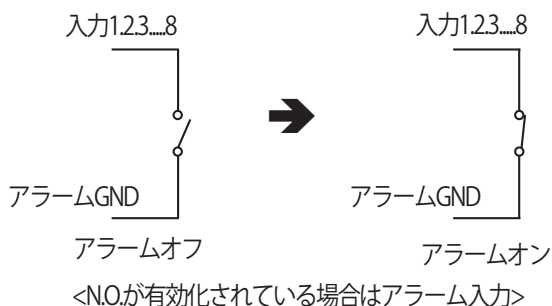
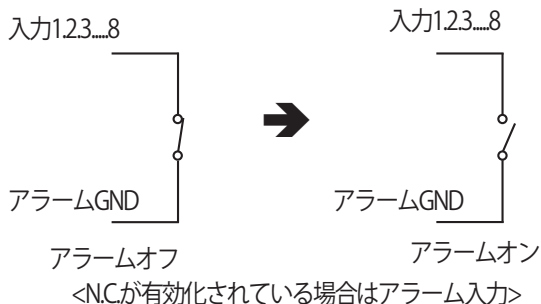
<N.O.が有効化されている場合はアラーム入力>

- NC（ノーマルクローズ）

<N.C.が有効化されている場合はアラーム入力>

```
メインメニュー
カメラ設定↵
シークエンス設定↵
P/T設定↵
OSD 設定↵
アラーム設定↵
IR設定↵
初期化↵
パスワード設定↵
状態↵
```

```
アラーム設定
アラーム有効          オフ
アラーム入力↵
アラーム/AUX出力↵
MD滞留時間            オフ
アラーム持続時間      停止
```

アラーム	モード	P	設定	番号
入力1	オフ	1	オフ	
入力2	オフ	2	オフ	
入力3	オフ	3	オフ	
.....				

- 上図に示すように、アラーム入力はオープンまたはクローズドスイッチ信号を使用して入力する必要があります。これらの信号を入力せずに電源を供給すると、製品が損傷する可能性があります。

● P(Priority) :

アラーム入力の優先順位を設定します。複数のアラームが同時に有効化されると、優先順位が最も高いアラームが他のアラームより先に有効化されます。このアラームが取り消されると、次に優先順位が高いアラームが有効化されます。

● シークエンス:

アラームに応じたカメラのシークエンスアクションの設定を有効化します。
次の設定を行うことができます。ホーム/プリセット/スウィング/グループ/ツアー/トレース/オートパン/オフ

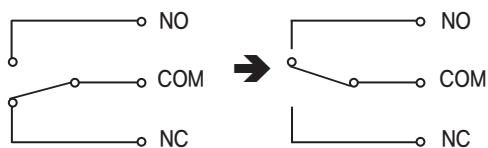
アラーム/オークス出力

● 設定 1, 2, 3 :

アラーム出力方法の選択を有効化します。

- 検知モード : アラーム入力ポート（1~8）およびモーション検知入力が表示されます。 モード入力を設定すると、オフ/MD のいずれかを選択できます。
- オークスモード : アラーム出力/オークス出力1と2はどちらもNC/NOですが、アラーム出力/オークス出力3はNOのみを実行します。

● タイマー 1, 2, 3 :

- オン: アラームイベントが発生した場合、アラームは設定時間中作動します。時刻は最小1分から最大60分まで指定できます。
- 一時 : アラーム/オークスイベントが発生してからリリースされるまで、出力操作が継続されます。
- アラーム/オークス出力システムがリレー回路とともに装備され、その出力ポートは以下のように作動します（"NO"に基づく）。

アラーム出力オフ　　アラーム出力オン

● アウトオフ 1, 2, 3 :

- アラーム/オークスイベントの出力は、発生時に強制終了できます。

メインメニュー
カメラ設定↵
シークエンス設定↵
P/T設定↵
OSD 設定↵
アラーム設定↵
IR設定↵
初期化↵
パスワード設定↵
状態↵

アラーム設定	
アラーム有効	オフ
アラーム入力↵	
アラーム/AUX出力↵	
MD滞留時間	オフ
アラーム持続時間	停止

アラーム/AUX出力		
設定	1	検知モード↵
設定	2	検知モード↵
設定	3	検知モード↵
タイマー	1	オフ
タイマー	2	オフ
タイマー	3	オフ
アウトオフ	1	
アウトオフ	2	
アウトオフ	3	

- 電源コネクタおよびアース端子とNC/NOおよびCOMポートとの接続を誤ると、ショートや火災が発生したり、カメラが損傷する恐れがあります。
- -内蔵リレーの最大電力容量は、30V DC/2A、125V AC/0.5A、および250V AC/
0.25Aです。容量を超えてカメラを操作すると、カメラの寿命が縮まったり、カメラが損傷したりする可能性があります。

MD滞留時間

プリセット編集メニューの下のモーション検知が選択されている場合、MD滞留時間により、ツアーまたはグループ機能が実行されます。
カメラのシークエンスアクションが実行されている間、選択したプリセット位置でモーションが検知されると、シークエンスアクション操作が一時停止され、かわりにMD滞留時間メニューで設定されている時間、この位置の監視が行われます。
これ以上モーションが検知されなかったりこの時間が経過すると、監視操作は中止され、シークエンスアクションが再開されます。

メインメニュー

- カメラ設定↵
- シークエンス設定↵
- P/T設定↵
- OSD 設定↵
- アラーム設定↵
- IR設定↵
- 初期化↵
- パスワード設定↵
- 状態↵

アラーム設定	
アラーム有効	オフ
アラーム入力↵	
アラーム/AUX出力↵	
MD滞留時間	オフ
アラーム持続時間	停止

アラーム滞留時間

アラーム入力によりイベントが発生した場合に有効化されるシークエンス操作の時間を指定することができます。

- **設定:**
指定した時間、シークエンス操作を続行します。
- **停止:**
シークエンス操作はユーザーが無効化するまで維持されます。

- 「シーケンス設定 > オート実行」が有効な間は、アラーム滞留時間が有効になります。

IR設定

このメニューでは、低コントラストに対するIR設定の各設定を設定できます。

- **IRモード:** IR設定のための使用条件を指定します。
  - オフ： IR設定を使用しません。
  - オン： IR設定をオンにします。
  - 昼/夜： IR設定を、カメラの昼/夜モードと同期させます。 昼/夜モードを設定し、製品が夜にIR設定を使用し、昼の間に照明を使わないようにします。
  - センサー： カメラ内蔵の輝度センサーと同期します。 詳しくは、次のページをご覧ください。
  - タイム： IR設定で、指定の時刻に有効・無効になるように設定します。 詳しくは、次のページをご覧ください。

メインメニュー

カメラ設定↵
シークエンス設定↵
P/T設定↵
OSD 設定↵
アラーム設定↵
IR設定↵
初期化↵
パスワード設定↵
状態↵

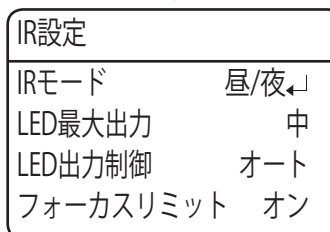
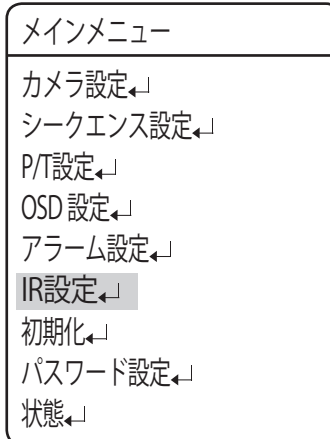
IR設定

IRモード	昼/夜↵
LED最大出力	中
LED出力制御	オート
フォーカスリミット	オン

- ■ IRモードがオンに設定され、LEDが作動した場合、画面が白黒モードで表示されます。 LEDが止まった場合、画面は前の画面モードへ戻ります。
- ■ IRモードを「昼/夜」に設定した場合、「カメラ設定 > 昼/夜 > モード」は「オート」に設定されます。この設定は変更できません。
- ■ IRモードをセンサーモードまたは時刻モードに設定した場合、「カメラ設定 > 昼/夜 > モード」を希望通りには変更できません。
- ■ IR設定を利用している場合、ズーム比の変更は、IR設定へ自動的に同期されます。 IR設定をズームに同期させる場合、気温が低いとスピードが遅くなる場合があります。
- ■ 周囲温度が上昇し過ぎた場合、IR LEDが停止し、製品のオーバーヒートを防ぎます。

- **LED最大出力:** IR設定の最大出力を指定します。
  - 低/中/高： レベルが高くなるほど、IR設定のインジケータはより鮮明になります。

- **LED出力制御 :** IR設定のインジケータ出力を操作するために設定されます。
  - オート： IRインジケータからの光が、（サチュレーションの原因となる）近距離の対象物に反射する場合IRインジケータの最大出力が低下します。
  - マニュアル：インジケータの出力を「LED最大出力」で指定した値に制限します。

- **フォーカスリミット:** IR設定のズーム比が高い場合オートフォーカスを制限し、オートフォーカスの不必要な延長時間の発生を防ぎます。
  - オン：IRインジケータが作動し、ズーム比が少なくとも21倍の場合、フォーカスモードはフォーカスモード設定に関係なくマニュアルに設定されます。
    シーケンスモードの場合、フォーカスはフォーカスモード設定に関係なく、プリセット値に戻ります。
    夜に正確な動作を保証するため、事前にプリセット設定する必要があります。
    ジョイスティックを使用してパン/チルト/ズーム機能を操作する場合、フォーカスモードは「マニュアル」に切り替わります。 ただし、オートフォーカスを有効にしておきたい場合は、コントローラのA/Fボタンを押してオートフォーカスモードを有効にしてください。
    最適なIR性能のために、IR LEDの明度は、ユーザー設定に関係なく高に設定されます。
  - オフ： ユーザーフォーカス設定とLED出力設定が適用されます。

設定

◈ センサー

このモードでは、IRモードはIR設定に従い操作されます。
上段右隅の「レベル」は現在の設定を表示します。

- LED点灯レベル : IRモードを有効にしている設定レベルを指定します。設定が指定したレベルよりも低い場合、インジケータがオンになります。
- LED消灯レベル : IRモードを無効にする設定レベルを指定します。設定が、指定したレベルよりも上の場合、インジケータはオフになります。

IR設定	
IRモード	センサー↵
LED最大出力	中
LED出力制御	オート
フォーカスリミット	オン

センサーモード	レベル=100
LED点灯レベル	040
LED消灯レベル	060

- LED点灯レベルはLED消灯レベルよりも高くなることはあり得ません。また、LED消灯レベルがLED点灯レベルよりも低くなることもあり得ません。
- センサーモードが始動するのは、5秒以上の設定時間の間、電光が続いた場合です。
- 「LED点灯レベル」と「LED消灯レベル」は10と等しいかそれ以下です。
- センサーがオンに設定され、LEDが作動した場合、画面が白黒モードで表示されます。 LEDがオフになった場合、画面はカラーモードで表示されます。

◈ タイム

このオプションを使用して、IR設定を指定した時刻にオンまたはオフに設定できます。

- LED点灯時刻： IRモードを有効にする時刻を指定します。
- LED消灯時刻： IR設定を無効にする時刻を指定します。

IR設定	
IRモード	タイム↵
LED最大出力	中
LED出力制御	オート
フォーカスリミット	オン

時刻設定モード	
LED点灯時刻	19:00
LED消灯時刻	05:00

- 時刻モードがオンに設定され、LEDが作動した場合、画面が白黒モードで表示されます。 LEDがオフになった場合、画面はカラーモードで表示されます。

初期化

- **パワーオンリセット :**
  カメラを再起動します。
- **工場出荷時のデフォルト設定 :**
  カメラの工場出荷時の設定へのリセットを有効化します。このモードを選択すると、プリセット位置などのすべてのカスタムデータがカメラから削除されます。
  この機能は、カメラの設定をリセットする必要がある場合に使用してください。
- **カメラデフォルト設定 :**
  カメラのズームモジュールを工場出荷時のデフォルト設定にリセットします。露出補正またはバックライトなどのカメラ設定を工場出荷時のデフォルト設定に戻す場合に使用します。
- **オートリフレッシュ :**
  カメラの電気回路および部品の設定を定期的に最適化します。
  この機能は、特にカメラが特定の光源に向いている場合、またはカメラを4方向に回転させながら長時間録画するためカメラ設定を適切にメンテナンスできない場合など、メンテナンスの際に便利です。
  - オフ、1~7日間: オフを選択すると、オートリフレッシュが無効になり、1~7日間を選択すると1~7日が経過した後で自動的に実行されます。

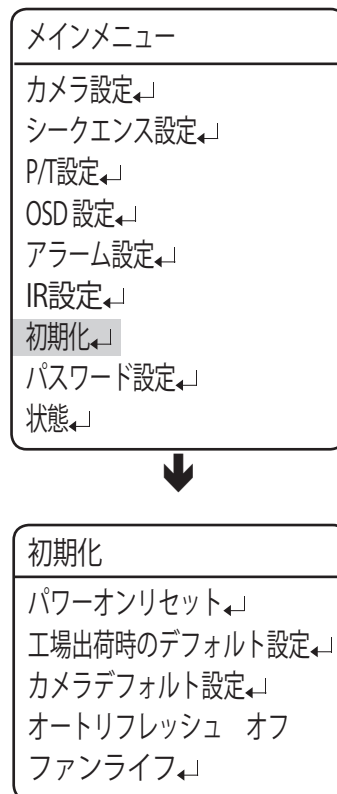
  ※ オートリフレッシュが終了するまで約10秒かかります。 実行中のシークエンス操作はすべて停止され、オートリフレッシュが完了後、再開されます。
- **ファンライフ** : ファンライフの設定を可能にします。
  - メッセージ表示: 以下の警告メッセージは、ファンライフ終了の2か月前に表示されます。 "ファンライフが終了します。ファンを交換してください"
    - ▶ オン: 警告メッセージが表示されます (デフォルト)。
    - ▶ オフ: 警告メッセージは表示されません。

    ※ [オフ]は警告メッセージを削除するのではなく、非表示にします。 [オン]に設定を戻してください。 警告メッセージが表示されます。 (メッセージ[メッセージ消去]を消去しなかった場合のみ)
  - メッセージ消去: メッセージがポップアップ表示されたときに削除する場合にのみ使用します。

    ※ コマンド実行後に、[メッセージ消去]を[オン]に設定すると、画面に警告メッセージは表示されません。
  - 時刻リセット: ファンを交換後、設定して再度ファンライフをカウントします。 (ただし、ファンライフが終了しましたという警告メッセージが表示された後のみ使用可能です。)

    ※ ファンライフは実際の操作に対してのみカウントされるため、ファンは表示時間より長く使用できます。
  - 残り時間 (時) :
    - ▶ 49000 : ファンの残り時間(単位: 時)
    - ▶ ファンライフが更新されるのは、[ファンライフ]メニューにアクセスし、[残り時間(時)]項目で[ENTER]キーを押した場合のみです。

メインメニュー
カメラ設定↵
シークエンス設定↵
P/T設定↵
OSD 設定↵
アラーム設定↵
IR設定↵
初期化↵
パスワード設定↵
状態↵

初期化
パワーオンリセット↵
工場出荷時のデフォルト設定↵
カメラデフォルト設定↵
オートリフレッシュ　オフ
ファンライフ↵

設定

パスワード設定

パスワード機能を使用すると、カメラの再起動、OSDへのアクセス、既存のカメラ設定に対する不正な変更を防止するためパスワードを設定することができます。

- **オン/オフ :**
  パスワード保護を有効化または無効化します。

- **パスワード編集**
  パスワードを変更します。現在のパスワードを入力してから、4つの16進数文字（0～F）で構成された新規パスワードを入力します。

  ✳ デフォルトのパスワードは"0000"です。

メインメニュー
カメラ設定↵
シークエンス設定↵
P/T設定↵
OSD 設定↵
アラーム設定↵
IR設定↵
初期化↵
パスワード設定↵
状態↵

パスワード設定	
オン/オフ	オフ
パスワード編集↵	

状態

カメラの設定とバージョンが表示されます。

- **CAM MODEL :**
  カメラのモデル名を示します。
- **CAM VER. :**
  カメラのソフトウェアバージョンを示します。
- **DOME VER. :**
  カメラコントロールボードのバージョンを示します。
- **COAX VER. :**
  同軸通信のソフトウェアバージョンを示します。
- **PROTOCOL :**
  現在のプロトコルの状態を示します。
- **DOME ID :**
  ドームカメラID
- **CONTROLLER :**
  現在の通信モードの設定を示します。
- **MODEL NAME :**
  製品のモデル名を表示します。

メインメニュー
カメラ設定↵
シークエンス設定↵
P/T設定↵
OSD 設定↵
アラーム設定↵
IR設定↵
初期化↵
パスワード設定↵
状態↵

カメラ状態	
CAM MODEL	= SCM2370/PAL
CAM VER.	= V2. 06_ 111101
DOME VER.	= V0. 50_111220
COAX VER.	= V1. 00_110126
PROTOCOL	= AUTO DET
DOME ID	= 001
CONTROLLER	= Simplex
MODEL NAME	= SCP-2370RH

トラブルシューティング

トラブルシューティング

製品が正しく機能しない場合は、以下のトラブルシューティングを参照してください。

問題	原因と解決策	ページ
コントローラが機能しない。	▶ カメラと周辺デバイスが正しく接続されているかどうか確認してください。	12~14
	▶ ID、プロトコル、およびボーレートの設定を確認してください。	15~26
モニターに画像が表示されない。	▶ 電源ケーブルがカメラとモニターにしっかりと接続されているかどうか確認してください。 ビデオケーブルが正しく接続されているかどうか確認してください。カメラに接続されているシステムコントローラの操作マニュアルを参照してください。	12~14
	▶レンズの絞りが閉じているかどうか確認してください。 レンズの絞りのメニューを調整してください。	40
	▶カメラの固定シャッター速度を確認してください。 カメラのシャッターメニューを調整してください。	40
画像が暗すぎる/明るすぎる。	▶ カメラの輝度メニューを確認してください。 カメラの輝度メニューを調整してください。	40
モニターに白い映像が現れる。	▶ レンズの絞りが開いているかどうか確認してください。 レンズの絞りのメニューを調整してください。	40
画像の焦点が合わない。	▶ カメラと被写体の間の距離や被写体の周囲を確認してください。背景が白い場合、被写体にカメラの焦点が合いにくくなる場合があります。	-
	▶オートフォーカスで特定の被写体に焦点が合いにくい場合は、フォーカスモードをマニュアルに設定し、焦点をマニュアルで調整してください。	38
	▶ カメラのリセットメニューを使用して、カメラの設定をデフォルトに復元してください。	71
	▶ 鮮明度を調整してください。	47
	▶ これが発生するのは、IR LEDがオンになり、Zoom比が少なくとも21倍のときです。	69
画像にデジタルノイズが現れる。	▶ ビデオケーブルが正しく接続されているかどうか確認してください。	-
	▶ 電源ケーブルとビデオケーブルが推奨最大長を超えていないことを確認してください。	27
	▶ 鮮明度を調整してください。	47
画像の色がよくない。	▶ ホワイトバランスを確認してください。	39
	▶ 画質調整の色メニューを調整してください。	47
画像がちらつく。	▶ カメラが蛍光灯または日光に向いているかどうか確認してください。その場合は、カメラの方向を変えてちらつきを抑えます。	-

トラブルシューティング

問題	原因と解決策	ページ
画像に残像が現れる。	▶ 感度設定を確認してください。	40
カメラのカラーモードとモノクロモードが頻繁に切り替わる。	▶ 昼/夜メニューの持続と滞留時間を調整してください。	46
パン、チルト、ズーム、および/またはフォーカスが機能しない。	▶ 電源ケーブルがカメラとモニターにしっかりと接続されているかどうか確認してください。 ビデオケーブルが正しく接続されているかどうか確認してください。 カメラに接続されているシステムコントローラの操作マニュアルを参照してください。	12~14
	▶ パンリミットおよび/またはチルトリミットが設定されているかどうか確認してください。 設定されている場合、リミットを解除してください。	58
	▶ モーターまたはレンズが加熱している可能性があります。 加熱している場合、サービススタッフまたは販売元に連絡してください。	-
カメラの位置がプリセットで設定された位置と異なる。	▶ モーターには±0.1°のマージンエラーがあるため、このような現象が発生する可能性があります。	-
カメラのシークエンス設定が正しく動ない。	▶ プリセットまたは別の操作モードが設定されているかどうか確認してください。 ▶ オートリフレッシュ設定を確認してください。	48~49
カメラが水平基準点にあるときに画像の上部が暗くなる。	▶ カメラの内部カバーが見えています。カメラは通常どおり機能しています。	-
カメラが突然オンになったり勝手にプリセット位置に移動する。	▶ オート実行設定を確認してください。 オート実行モードでは、ユーザーが一定時間コントローラでカメラを操作していないと、カメラに事前定義されたアクションシークエンスが実行されます。	56
	▶ ートリフレッシュ設定を確認してください。 オートリフレッシュ機能は、事前定義されたスケジュールに従ってカメラの回路と部品が最適化されます。	71
同軸通信が動作しない。	▶ カメラとモニター間の距離を確認してください。	27
	▶ カメラとモニターの間の距離が推奨される最大長を超える場合は、補助ビデオアンプを使用してください。	27
	▶ カメラＩＤＤＩＰスイッチ（SW1）がすべてオフ (OFF)に設定されているか確認します。	19

問題	原因と解決策	ページ
電源を入れても、カメラが起動しない。	▶ 環境温度を確認してください。-50º未満の大気温度に長時間放置すると、カメラが正常に動作しない場合があります。	6~7
	▶ 大気の温度が-20º未満になると、モニターが誤動作することがあります。カメラを[初期化]ではなく、スタンバイモードで起動してください。	6~7
	▶ 少なくとも120分間はスタンバイモードにしてください。内部温度が-20ºより高くなると、カメラは自動的にリセットされ、[初期化]モードが有効化され、正常に作動するようになります。	6~7
画面が見えない（画面が暗い）。	▶ カメラの内部温度が-20ºを下回ると、ビデオ信号を転送できなくなり、画面が暗くなることがあります。	6~7
	▶ 暗い画面はカメラが破損したのではありません。カメラは温度が-20ºを上回ると自動的にリセットされ、ビデオの表示が再開されます。	6~7
カメラが初期化モードで停止し、次のモードに進まない。	▶ 温度が-20º未満になると、モニターが誤動作することがあります。カメラを[初期化]ではなく、スタンバイモードで起動してください。	6~7
コントローラは使用できるが、シークエンスコマンドを有効化できない。	▶ カメラの内部温度が-10ºから-20ºの間の場合は、モーターが誤作動し、シークエンスコマンドとターボコマンドの使用が制限されることがあります。	6~7
	▶ 内部温度が-10ºより高くなると、すべてのシークエンスモードは正常に再開されます。	6~7
画面から、以下のメッセージが消えない: " ファンライフが期限切れです。ファンを交換してください"	▶ 画面からメッセージを確実に"消去"してください。	6~7
暗い画面が表示されているときに、カメラが突然リセットされる。	▶ カメラの温度が-20º以下から-20º以上に上がると、そのような現象が起こることがあります。	6~7
"オートリフレッシュ（待機）"が表示され、カメラが再起動される。	▶ モーターの誤作動を防止するためにカメラの温度を-10º以下から-10º以上に上げると、そのような現象が発生することがあります。	6~7
"ヒーターシステムを確認してください"が表示される。	▶ ヒーターが誤作動する場合があります。カメラの電源を切り、購入店に連絡してください。	6~7

電源コードを定期的に確認してください。		
● 電源コードのコーティングが損傷している。 ● 製品が動作中、電源コードが熱すぎて触れない。 ● 電源コードを巻いたり引っ張ったりすると熱を持つ。	電源コードが損傷した状態で製品を使用し続けると、感電や火災の原因となります。電源プラグをすぐにコンセントから抜き、認定サービススタッフまたは販売元に連絡してください。	-

製品仕様

製品仕様

モデル	SCP-2370RH
撮像装置	1/4インチSuper HAD CCD II
合計画素数	811（H）x508（V）
有効画素数	768（H）x494（V）
走査システム	2:1インタフェース
同期	内部/ラインロック
発信周期	H: 15.734kHz/V: 59.94Hz
水平解像度	カラー: 600TVライン/白黒:700TVライン
最低照度	<IR設定を使用してください> 0 Lux <IR設定を使用しないでください> カラー: 0.2ルックス（F1.6、50 IRE）、0.0004ルックス（50IRE、カラー、感度アップ512x） 白黒: 0.02ルックス（F1.6、50 IRE）、0.00004ルックス（50IRE、白黒、感度アップ512x）
S/N比	52 dB（AGCオフ、重量オン）
ビデオ出力	CVBS: 1.0Vp-p/75Ωコンポジット
焦点距離（ズーム倍率）	3.5～129.5mm
最大口径比	1:1.6（広角）～3.9（望遠）
画角	H: 55.5°（広角）～1.59°（望遠）/ V: 42.5°（広角）～1.19°（望遠）
最短被写体距離	1500mm
フォーカス制御	オート/マニュアル/ワンショット
ズーム動作速度	2.8秒
パン範囲	360°エンドレス
パン速度	プリセット: 250°，秒/マニュアル: 0.024°/秒～120°/秒
チルト範囲	-5° ~ 185°
チルト速度	プリセット: 250°，秒/マニュアル: 0.024°/秒～120°/秒
プリセット	255
プリセット精度	±0.1°
OSD	英語、フランス語、スペイン語、ポルトガル語、韓国語、日本語、台湾語
カメラタイトル	オフ/オン（12文字表示）
昼/夜	オート（ICR）/カラー/白黒
バックライト	BLC/HLC/オフ
コントラスト強調	SSDR（オフ/オン）
デジタルノイズリダクション	SSNR III（オフ/オン）

モデル	SCP-2370RH
デジタル手ブレ補正	オフ/オン
モーション検知	オフ/オン
プライバシーマスク	オフ/オン（8つのプログラム可能ゾーン）
感度アップ	2x ~ 512x
ゲイン調整	オフ/低/中/高/マニュアル
ホワイトバランス	ATW/ATW（イン）/ATW（アウト）/マニュアル/AWC
電子シャッター速度	NTSC: 1/60～1/120,000秒
デジタルズーム	オフ/オン（2x～16x）
デジタルフリップ	オフ/オン
スケジュール	日付/時刻
アラーム	8イン、3アウト
通信	RS-485/422、同軸コントロール
プロトコル	同軸: Pelco-C（同軸） RS-485: 自動検出、SAMSUNG-T、SAMSUNG-E、Pelco（D/P）、Panasonic、Vicon、Honeywell、AD、GE、BOSCH
動作温度/湿度	-50℃～+55℃/100%RH未満
保護等級	IP66
入力電圧	24V AC ±10%, 50/60Hz
消費電力	最大15W/90W（ファン/ヒーター）
色/材質	アイボリー、アルミニウム
寸法（Φ×H）	Φ248 x 399.5mm
重量	6 Kg

※ 製品の改良のため、この製品の仕様は予告なく変更されることがあります。

製品仕様

寸法

単位: mm(インチ)